第 9 章

第9章 経済分析

9.1 概 設

経済分析の目的はCPS新空港建設プロジェクトがバラグアイ共和国にとって経済的に妥当性のあるプロジェクトか否かを国民経済的見地に立った費用便益分析によって評価することである。

費用便益分析は"With and Without"の原則にもとづく。すなわち、CPS新空港建設プロジェクトが実施されたケース(With Project Case)とプロジェクトが実施されなかったケース(Without Project Case)の両ケースを比較して、パラグアイ共和国、あるいはパラグアイ人にとって節約されたり新たに獲得されるものを便益とし、逆に出費となるものを費用として計測する。さらに、これらの便益と費用から内部収益率を算定し、当プロジェクトの実施妥当性を評価する。

現CPS空港は1,100mの芝生滑走路を有するにすぎず、近接の湖及びパラナ川より発生する霧のために十分機能していない。従って、本分析においては、現空港の取扱能力を無視するものとした。

また、当分析におけるプロジェクトライフは新空港の供用開始後20年間とし、すべての 便益及び費用は1979年の実質価格に基づくUSドルによって表示した。

9.2 経済的費用の計測

9.2.1 基本的考え方

経済分析における経済的費用は、新空港の建設費,維持管理費から構成される。建設費の5ち関税については第1章ですでに控除されており、内貨部分については国内間接税を除いた。

9.2.2 建 設 費

建設費のうち内貨部分の国内資機材及びサービスについては間接税(38)を控除した。 なお、国内労働市場に極端な失業状態がないこと、また外貨交換比率も比較的安定してい るため、Shadow Wage Rate 及び Shadow Exchange Rate は本分析において適用しない。 経済的費用による建設費のうち、ステージ I については Table 9.1, ステージ II につい ては Table 9.2 のとおりであり、さらに年別建設費については Table 9.3 に示すとおりである。

9. 2. 3 維持管理費

前項で計測した経済的費用としての建設費をもとに財務分析の項であげた維持管理費と同様の算出基準を適用して計測した。プロジェクト期間中の年別維持管理費は Table 9.4 に示すとおりである。

9.2.4 経済的費用の総額

経済的費用の総額のうち、建設費は88,406,000USドル,維持管理費は26,577,700USドルである。

C P S 新空港建設プロジェクトの経済的費用総額 1 1 4,9 3 8,700 U S ドルの概要は Table 9.5 に示すとおりである。

Table 9.1 GROUPING OF ESTIMATED CONSTRUCTION COST IN ECONOMIC COST CALCULATION

(\$		Grand	Total	29,470	13,863	3,381	7,337	9,644	63,693	6,369	342	70,404	7,041	77,445
(In 1979 thousand US\$)		E	Toral	12,648	3,306	342	194	1,364	17,854	1,785	342	19,9799	1,998	21,977
(In 1979 t	rtion		Unskilled	700	252	7	72	47	1,076	ı	ı	1,076	1	1,076
	Local Portion	Labor	Skilled 1	2,945	589	105	40	715	4,394	ı	ı	4,394	1	4,394
		Domestic Goods &	Services	9,003	2,465	232	82	602	12,382	1	ı	12,382	i	12,382
		To to 1		16,822	10,557	3,039	7,143	8,280	45,841	4,584	0	50,425	5,043	55,468
GE I	c		Unskilled	0	0	0	Q	0	0	1	0	l	ł	1
STAGE	Ign Portion	Labor	Skilled	980	278	318	688	671	2,935	ı	0		ı	2,935
	Foreign	Foreign Goods &	Services	15,842	10,279	2,721	6,455	7,609	42,906	ı	0	I	ı	42,906
		Item		Civil Works	Building & Equipment	Airfield Lighting	Radio Nav-aids, Telecom- munications & Meteoro- logical Facilities	Utilities	Sub-Total	Engineering	Land Acquisition	Sub-Total	Contingency	Grand Total
			ļ	(F)	(2)	(3)	(4)	(2)		(9)	3	,	(8)	

Table 9.2 GROUPING OF ESTIMATED CONSTRUCTION COST IN ECONOMIC CALCULATION

STAGE - II

	Grand	Total	951	7,709	136	0	263	6,059	906	0	9,965	966	10,961
(\$5)		Total	415	2,032	7		150	2,601	260	0	2,861	286	3,147
(In 1979 thousand US\$) 1 Portion		Unskilled	14	164	ı	1	15	193	ī	ı	,	1	1
(In 1979 Local Portion	Labor	Skilled	82	382	m	1	59	526	!	1	1	ł	
Loc	Domestic	Goods & Services	319	1,486	н	ı	92	1,882	l	l	f	1	į.
		Total	536	5,677	132	0	113	6,458	979	Ó	7,104	710	7,814
rtion		Unskilled	1	t	ı	1	ı	ı	ı	1	t	ı	1
Foreign Portion	Labor	Skilled	ı	187	17	1	ı	204	1	ı	í	ł	ŧ
	Foreign	Goods & Services	536	5,490	115	1	113	6,254	ı	l	f	í	ŀ
		Item	(1) Civil Works	(2) Building & Equipment	(3) Airfield Lighting	(4) Radio Nav-aids, Telecom- munications & Meteoro- logical Facilities	(5) Utilities	Sub-Total	(6) Engineering	(7) Land Acquisition	Sub-Total	(8) Contingency	Grand Total

Table 9.3 ANNUAL BREAKDOWN OF ESTIMATED ECONOMIC COST OF CONSTRUCTION AT NEW CPS AIRPORT

(In 1979 thousand US\$)

		(In 19	/9 thousand US\$)
Year	Foreign Portion	Local Portion	Total
1981	2,521	1,359	3,880
1982	6,837	1,404	8,241
1983	26,323	6,623	32,946
1984	19,787	12,591	32,378
Sub-Total	55,468	21,977	77,445
1993	356	142	498
19 <u>9</u> 4	7,458	3,005	10,463
Sub-Total	7,814	3,147	10,961
Total	63,282	25,124	88,406

Table 9-4 ESTIMATED MAINTENANCE AND OPERATION COSTS OF NEW CPS AIRPORT

				(in	(in 1979 thousand US\$)	(\$SO P	
;		MAINTENANCE COSTS					
rear	Civil Work	Building Utilities	Nav-aids, Lighting	Sub Total	wage	Others	rotal
1985	205.5	195.4	9*0**	841.5	382.2	58.5	1,228.2
186	=	=	=	=	331.9	58.7	1,232.1
187	ter ter	=	=	=	335.7	58.9	1,236.1
188	=	=	ės ės	6r #=	339.5	59.1	1,240.1
489	=	=	=	=	343.3	59.2	1,244.0
190	=	2	=	=	346.8	59.4	1,247.7
161	=	=	=	=	350.4	59.6	1,251.5
192	=	=	=	=	354.4	59.8	1,255.7
193	=	=	=	=	357.7	0.09	1,259.2
46 1	=	=	=	=	361.4	60.1	1,263.0
195	215.0	258.5	7.767	967.9	365.0	60.3	1,393.2
196	z	=	=	=	368.6	60.5	1,397.0
161	=	=	=	=	372.3	60.7	1,400.9
198	=	*	=	Ξ.	376.0	6.09	1,404.8
199	=	6 0	=	=	379.7	61.1	1,408.7
2000	=	z	ŧ.	=	384.2	61.3	1,413.4
10,	=	=	=	=	388.8	61.5	1,418.2
102	.	=		=	393.4	61.7	1,423.0
103	=	-	=	=	398.1	62.0	1,428.0
104	=	11	11	E .	402.8	62.2	1,432.9
TOTAL	4,205.0	4,539.0	9,350.0	18,094.0	7,332.2	1,205.5	26,577.7

Table 9.5 ESTIMATED ECONOMIC COST OF NEW CPS AIRPORT

(In 1979 thousand US\$)

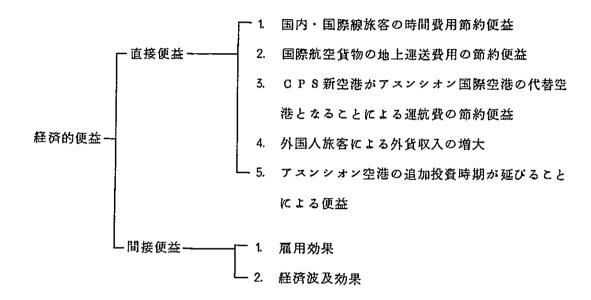
Year	Construction Cost	Maintenance & Operation Cost	Total
1981	3,880.0	0.0	3,880.0
1982	8,241.0	0.0	8,241.0
83	32,946.0	0.0	32,946.0
84	32,378.0	0.0	32,378.0
85	0.0	1,228.2	1,228.2
86	0.0	1,232.1	1,232.1
87	0.0	1,236.1	1,236.1
88	0.0	1,240.1	1,240.1
89	0.0	1,244.0	1,244.0
90	0.0	1,247.7	1,247.7
91	0.0	1,251.5	1,251.5
92	0.0	1,255.7	1,255.7
93	498.0	1,259.2	1,757.2
94	10,463.0	1,263.0	11,726.0
95	0.0	1,393.2	1,393.2
96	0.0	1,397.0	1,397.0
97	0.0	1,400.9	1,400.9
98	0.0	1,404.8	1,404.8
99.	0.0	1,408.7	1,408.7
2000	0.0	1,413.4	1,413.4
01	0.0	1,418.2	1,418.2
02	0.0	1,423.0	1,423.0
03	0.0	1,428.0	1,428.0
04	0.0	1,432.9	1,432.9
Total	88,406.0	26,577.7	114,983.7

9.3 経済的便益の計測

9.3.1 基本的考え方

CPS新空港が建設されることによって生ずる便益は以下に示すような直接便益と間接 便益に分類される。

本分析において計測する便益は、5つの直接便益項目のみとし、間接便益については定性的記述にとどめる。



9.3.2 直接便益

1) 国内/国際航空旅客の時間費用節約便益

OPS新空港ができることによって、OPS地域と国内、国際線の各地間に一部経由便があるものの、直行航空路線が開設される。もし空港がなければ、航空旅客はOPSーAsuncion間はバスを利用し、Asuncionで乗り換えた上、Asuncinー各地間において航空を利用することとなる。Rio 路線についてはAsuncion及びFoz空港を利用するものとした。したがって、新空港が建設されることにより、OPSー各地域間の航空旅客が享受する時間費用が節約されることとなる。節約便益は次式で表わされる。なお、対象航空旅客はCPS地域を出発・目的地とする内国人のみとする。

 $Bi = (WiTi + Ci) \cdot Pi$

ととで、 Bi: 第i年次における時間費用節約便益

Wi: " 内国人航空旅客の時間価値

Ti: CPS-各空港間の節約時間

Pi: 第i年次における対象航空旅客数

航空旅客の時間価値は、プライアンレポートの時間価値をベースとして推計した。さらに、時間価値は実質所得の上昇に伴なって増大すると考えられるので、ここでは時間価値の成長率をパラグアイ国の1人当り国民所得の実質成長率(年42%)と等しいものとし、以下のように推定した。

<u>年</u>	時	目価値
1985	5.6	USFA
1994	8. 1	"
2004	1 2.1	"

2) 国際航空貨物の地上輸送運賃の節約便益

OPS新空港がなければ、OPSを出発地とする国際航空貨物はAsuncion までトラック輸送を利用しなければならない。しかし、新空港の建設によって、これらの貨物

の荷送人は OPS Asuncion の道路輸送による費用を節約することができる。 同区間におけるトラック輸送によるトン当り輸送費用は 14.3 USドルと推定した。 なお、貨物の時間価値を計量することが困難なため、本分析では考慮しない。 また、 Asuncion 空港及び CPS 新空港から各地間への航空運賃は同じとみて考慮しない。

3) CPS新空港が国際線の代替空港となることにする運航費の節約便益

新空港が建設されなければ、各国から飛来する国際線航空機はプエノスアイレス, サンパウロあるいはリオデジャネイロ等を代替空港にする必要がある。しかし、CAT-Iのカテゴリーを持つCPS新空港が開港されればアスンシオンの代替空港としてCPS新空港を利用することが可能となる。

アスンシォン空港から C P S 新空港までは 1 5 0 N M あり、上記 3 空港の 5 ち 一番近いプエノスアイレスーアスンシオン間の距離 5 7 0 N M と比較すると、 4 2 0 N M も短縮することができる。つまり、 C P S 新空港を代替空港とすれば、 4 2 0 N M 飛行するに必要な燃料を搭載する必要がなくなり、離陸重量が軽くなることによって燃料消費量も少ないものとなる。アスンシオンからの国際路線の 5 ち、もっとも近い各空港を結ぶ路線の加重平均距離を求めると約 7 0 0 N M であり、この距離を 1 8 0 席 クラスの航空機で運航すると 1 便当り 6 7 5 ℓ の燃料節約となる。

便益の算出に当っては、各地における燃料単価が不明のためパラクアイ国における平均的燃料単価 0.256 USドル/ ℓを用い、算出対象をパラクアイ国機の到着便のみとし、アスンシオン空港における自国機の積取比率を50%とした。

4) 外国人旅客による外貨収入の増大

CPS新空港の建設により、イグアスの滝、イタイプダム等世界的な観光資源を有するCPS地域に多くの外国人旅客の訪問が可能となり、これによって、国際線旅客のうち外国人の消費額及び滞在日数が増加し、外貨収入の増大をもたらすことになる。

1979年における外国人観光客の1人1日当り平均消費額は91USドルであり、 1985年以降年1ドルづつ増加するものとみた。又、現在の平均滞在日数は3日であるが、産業開発によるビジネス・トリップ及び観光インフラの整備等により、CPSを訪れる外国人については、開港後10年間にわたって、5年に1日づつ滞在日数が延び るものとみた。パラグアを訪れる外国人旅客が国際航空旅客に占める割合は現在90%程度であるが、1994年までには50%程度にならされるものとし、また消費額の付加価値率を50%として、外国人旅客の増加に伴う外貨収入の増加額を算定した。

5) アスシオン空港の追加投資時期が延びることによる便益

OPS新空港が建設されなければ、OPSで発生する航空旅客の大部分はアスンシオン空港において処理される。したがって、100万人の旅客処理能力をもつアスンシオン空港のターミナルビルは1991年頃に限界に達するため、1990年には拡張投資する必要がある。一方、CPS新空港が建設されることにより、その投資時期が1994年まで延びることとなる。第7章の建設単価に基づいた年間180万人の旅客処理能力を有する旅客ターミナルビルの拡張費用総額は1,260万USドルとなる。この総投資額を1991年と1994年からCPS新空港の開港年の1985年の価値に社会的割引率10第で割引くと、約225万USドルの便益となる。

以上あげた経済的直接便益を、20年間のプロジェクト・ライフについて計測した結果は Table 9.6のとおりである。

9.3.3 間接便益

1) 雇用効果

CPS新空港は空港維持管理運営するための空港職員の雇用機会の増大をもたらす。 また、新空港プロジェクトは、1982年のイタイプダム第1期工事完了に伴なって生 じる余剰労働者を吸引する効果をもたらす。

2) 経済波及効果

雇用効果ならびに新空港の建設期間中及び建設後に必要な資機材の調達に伴なり消費 乗数効果をパラグアイの国民経済にもたらす。

Table 9.6 ESTIMATED ECONOMIC BENEFITS OF NEW CPS AIRPORT

	Total	1	Benefits	0	0	0	0	5,689.3	4,208.1	5,1/8.6	6,406.3		9,087.8	10,372.0	11,674.2	13,568.0	15,553.2	16,971.0	18,522.0	20,219.0	22,077.1	24,111.3	26,098.6	28,262.8	30,617.3	33,184.0	35,981.8	345,935.8
1979 thousand US\$)	ASII Atronatic	restment	Delay	0	0	0	0	2,254.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,254.6
(In 197	1 + 0 N		Foreign Expenditure	0	0	0	0	2,843.8	3,453.4	4,193.7	5,092.8	6,184.5	_	785.	734	799	10,995.0	902.	885.	13,949.7	101.	16,348.5	17.471.0	•	,952	21.322.5	22,786.5	236,412.7
	Hiel Coet		Saved	0	0	0	0	187.1	202.7	•	237.9	257.8	278.2	300.2	323.9	349.5	377.1	402.6	429.9	459.0	490.0	523.2	556.6	592.2	630.0	670.3	713.1	8,200.9
Benefits	Tat 1 Cares		Cost Saved	0	0	0	0		6.2	•			•	6.6		11.9	13.0	•	15.0	•		•		•	22.5	•	•	283.1
	g Benefits		Passengers	0	0	0	0	209.3	319.1	486.5	741.7	1,130.8	1,391.8	1,713.0	2,108.3	2,594.7	3,193.8	3,545.8	3.936.5	4,370.3	4,852.0	5,386.7	5,969.4	6,615.2	7,330.9	8.124.0	9,002.9	73,022.9
	Time Saving		Passengers	0	0	0	0	188.9	226.7	272.0	326,4	391.6	469.9	-	676.7	_	_	1,105.7	1,254.9	1,424.2	1,616.3	1,834.4	2,081.8	2,362.7	2,681.4	3,043.2	3,453.7	25,760.6
	.	, a o o	3333	1981	1982	1983	1984	1985	1986			1989		1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	Total

9.4 経済的費用便益分析結果

9.4.1 経済評価

前項までに求められた経済的費用及び直接便益のうち、計量可能なものに基づいて費用 便益分析を行った結果、内部収益率は 1 0.8 %となった。

パラグアイ国の社会的割引率は10%であるのでCPS新空港建設プロジェクトは国民 経済的見地からは妥当性のあるプロジェクトであると結論づけられる。さらに、計量不能 な直接便益及び間接便益を考慮するならば、本プロジェクトがパラグアイ共和国にもたら す経済価値はさらに大きなものになると考えられる。

9.4.2 感度分析

経済的費用及び経済的便益を構成する各要素を変動させた場合の内部収益率を求めた結果、以下に示すような値が得られた。

(1)	建設費が10%増大する場合	9. 9	%
(2)	建設費が10%減少する場合1	1. 9	%
(3)	航空旅客需要が10%増大する場合1	1. 1	%
(4)	航空旅客需要が10%減少する場合1	0. 6	%
(5)	建設費及び航空旅客需要がともに10多増大する場合…1	0. 2	%
(6)	建設費が10%増大し、航空旅客需要が		
	10%減少する場合	9. 7	%
(7)	建設費が10%減少し、航空旅客需要が		
	10 多増大する場合1	2. 1	%
(8)	建設費,航空旅客需要がともに10%減少する場合1	1. 6	%
(9)	外貨収入の付加価値率を45%とする場合1	0. 1	%

		d						(In 19	(In 1979 thousand US\$)	(\$\$)
		Costs			Benefits	Lts				
				Time Saving	Benefits			Net Increase	ASU Airport	
Year	Construction Cost	Maintenance Cost	Total Cost	Domestic Passengers	International Passengers	International Cargo	Fuel Cost Saved	in Foreign Expen- diture	Investment Delay	Total Benefit
1981	3,880.0		3,880.0							0.0
182	8,241.0		8,241.0							0.0
* 83	32,946.0		32,946.0							0.0
78 ,	32,378.0		32,378.0							0.0
185	•	1,228.2	1,228.2	188.9	209.3	5.6	187.1	2,843.8	2,254.6	5,689.3
186		1,232.1	1,232.1	226.7	319.1	6.2	202.7	3,453.4		4,208.1
.87		1,236.1	1,236.1	272.0	486.5	8.9	219.6	4,193.7		5,178.6
*88		1,240.1	1,240.1	326.4	741.7	7.5	237.9	5,092.8		6,406.3
68,		1,244.0	1,244.0	391.6	1,130.8	8.3	257.8	6,184.5		7,973.0
06.		1,247.7	1,247.7	6.694	1,391.8	9.1	278.2	6,938.8		9,087.8
16. 4		1,251.5	1,251.5	563.9	1,713.0	6.6	300.2	7,785.0		10,372.0
192		1,255.7	1,255.7	676.7	2,108.3	10.9	323.9	8,734.5		11,674.3
193	498.0	1,259.2	1,757.2	811.9	2,594.7	11.9	349.5	9,799.8		13,568.0
76.	10,463.0	1,263.9	11,726.9	974.3	3,193.8	13.0	377.1	10,995.0		15,553.2
195		1,393.2	1,393.2	1,105.7	3,545.8	14.0	402.6	11,902.9		16,971.0
96.		1,397.0	1,397.0	1,254.9	3,936.5	15.0	429.9	12,885.7		18,522.0
197		1,400.9	1,400.9	1,424.2	4,370.3	16.1	459.0	13,949.7		20,219.3
198		1,404.8	1,404.8	1,616.3	4,852.0	17.3	490.0	15,101.5		22,077.1
66,		1,408.7	1,408.7	1,834.4	5,386.7	18.5	523.2	16,348.5		24,111.3
2000		1,413.4	1,413.4	2,081.8	5,969.4	19.8	556.6	17,371.0		26,098.6
101		1,418.2	1,418.2	2,362.7	6,615.2	21.1	592.2	18,670.6		28,262.8
,02		1,423.0	1,423.0	2,681.4	7,330.9	22.5	630.0	19,952.5		30,617.3
103		1,428.0	1,428.0	3,043.2	8,124.0	24.0	670.3	21,322.5		33,184.0
\$0		1,432.9	1,432.9	3,453.7	9,002.9	25.6	713.1	22,786.5		35,981.8
Total	88,406.0	26,578.6	114,984.6	25,760.6	73,022.9	283.1	8,200.9	236,412.7	2,254.6	345,935.8
				Ţ						

第 10 章

第10章 プロジェクトの実施体制及び CPS 新空港管理運営体制

10.1 プロジェクトの実施体制

新空港プロジェクトを機能的に推進して建設完了を見るためには、ANACの組織の中にプロジェクト専任のチーム (Project Implementation Office — 以下,PIOと称す)を編成し、それに当らせることが必要であるう。しかしながら、新空港完成に至るまでには以下に示す様な一連の業務が控えており、プロジェクトを機能的・効率的に達成するためには、空港分野に広い経験と実績を有する専門コンサルタンツを選定してこれを有効に活用することが鍵となるう。一方、ANACは新空港開港に備えてその維持・運営に要する人員を集め十分な訓練をすることが必要である。PIOの構成はFig. 10.1に示す様なものとなろう。PIO自身又はPIOによる委託のもとでコンサルタンツが行う業務は次のとおりである。

1) 設計業務委託のための準備

コンサルタンツに示す仕様書(TOR)作成がこの段階での重要な作業であり、この仕様書はコンサルタンツが十分ブロジェクトの実態並びに業務内容を理解した上でブロポーザルを提出し得る様なものでなければならない。従って、コンサルタンツに十分な情報を与えて、ブロジェクト全体の原価、工程、品質の管理を容易にするためにも、測量、土質等の十分な調査をこの段階に実施することが望ましい。第7章にも述べた如く、土工計画には十分留意が必要であり、盛土試験を実施してサイトの土質を十分把握することが望ましい。

2) コンサルタンツの選定

仕様書にもとずき、コンサルタンツのブロボーザルを十分審査するとともに、過去の経験・実績をも併せて総合的に評価し、必要であればコンサルタンツとの協議を十分行って 選定し契約する。コンサルタンツの業務内容には、設計・積算のみならず工事入札に必要 な図書一式の作成及び入札審査・業者の推せんを含めることが望ましい。

3) 設 計

設計がANACの意向を十分に反映したものとなるようコンサルタンツとの協議を密に 行う。

4) 工事入札及び工事業者の選定

コンサルタンツの協力のもとに入札通知の発行,工事業者のプロポーザル審査を行い、

Architect Accountant Economist Lawyer PROPOSED PROJECT IMPLEMENTATION OFFICE Civil Engineer Assistant to Director Chief Engineer Director of PIO ANAC Electric Engineer Radio Engineer

Fig. 10.1

10-2

必要であれば業者との協議の上で選定し契約する。

5) 施工管理

工事業者との契約条件にもとずき、その施工を管理する。効率的な施工管理をするためには、設計を担当したコンサルタンツがANACとの契約のもとに直接施工管理を行うととが望ましい。

6) 新空港の開港準備

1) フライト・チェック

工事完了後、直ちにフライト・チェックを行い、新空港の諸施設の機能と安全性を確認 した上で、IOAOその他関係機関に通知する。

2) 要員の訓練

新空港の管理運営に要する人員については次節10.2 に述べるが、開港に備えて人員の養成が必要となる。なお、無線・通信・照明等の特殊機器の運用・維持については、これらの機器の設置業者との契約の中に運用訓練、設置後一定期間の維持及び維持訓練を義務づけることが望ましい。施設毎の標準的運用訓練期間は次のとおりである。

a. Air Traffic Controll (IFRcontrol room and Control Tower)施設

2年(Fig. 10.2)

b. 航行援助機器 4ヶ月

c. 通信機器 2 ケ月

d. 気象機器 3 ケ月

e. 航空灯火 3ヶ月

f. 電力施設 3ヶ月

g. 建築設備 2ヶ月

Fig. 10.2 AIR TRAFFIC CONTROLLER TRAINING PROGRAM

24			- · - «		
20 22					
18 2					
16	-				<u></u>
14					<u> </u>
10 12					
8					
4 6		_ NI			
7					
Curriculum	Basic Training	Flight Data Training	Local Control Training	Approach Control Training	Reder Control Treature

10.2 CPS新空港管理運営体制

新空港の管理運営組織は、ANACに所属し、空港長のもとに運用部,維持部及び管理部から構成される。

新空港の管理運営組織のもとで行われる業務は以下のとおりである。

1) 運 用 部

新空港の効率的な運用を図ることを所管業務とし、管制課、運用課、気象課及び消防課から構成される。

① 管制課

管制課は、新空港の走行区域の地上管制, 離着陸する航空破及び空港周辺を飛行する航空機に対する管制業務を行う。管制課の必要人員は初年度において、課長1名, 管制官25名(1チーム5名で5シフト, 6時間勤務)の計25名であり、プロジェクト・ライフ期間中における人員増は必要としない。

② 運 用 課

運用課は、フライト・ブランの承認, 航空情報の通報及通信業務を行い、初年度の必要人員は、課長1名、オペレーター8名(1チーム2名で4シフト, 8時間勤務)の計9名であり、業務量増大に伴って年3%の人員増が必要となる。

③ 気象課

気象課は、新空港の気象観測及び予報業務を行う。これに必要を人員は初年度において、課長1名、課員8名(1チーム2名で4シフト、8時間勤務)であり、プロジェクト・ライフ期間における人員増は必要としない。

④ 消防課

消防課は、新空港における消火救難業務を行うもので、初年度において、課長1名, 消防官30名(1チーム10名で3シフト,12時間勤務)が必要であり、プロジェクト・ライフ期間中における人員増は必要としない。

なお、運用部の各課においてそれぞれの施設の維持管理がなされるものとする。但し、 パラグアイ政府が運用関係諸施設の維持管理のために独立した課を創設する場合には、本 報告書における人員計画内で達成できるであろう。

2) 維 持 部

空港諸施設の維持管理と所管業務とし、基本施設課, ターミナル施設課, 電気機械課及 び調達課から構成される。

① 基本施設課

基本施設課は、滑走路、誘導路、排水路及びエプロンの清掃及び補修等の日常的な維持管理業務を行うものとする。必要人員は、初年度において、課長1名、土木技師1名、作業員11名の計13名であり、プロジェクトライフ期間中の人員増は必要としない。 なお、大規模な補修及び着陸帯の草刈等については、その都度外注するものとする。

② ターミナル施設課

ターミナル施設課は、旅客ターミナルビルの清掃,補修,保安等の維持管理業務を行なりものとする。なお、国際線貨物ビルについては税関が、国内線貨物ビルについては 航空会社が、それぞれ維持管理業務を行なりものとする。初年度の必要人員は、課長1名、建築技師1名,大工2名,塗装工2名,清掃員10名,ガードマン14名の計30名であり、業務量の増大に伴って年3多の人員増を必要とする。

③ 電気機械課

電気機械課は、照明施設及びターミナルビルの電気機械施設の維持管理を行なりものとし、必要人員は、課長1名,照明施設関係・電気機械技術者6名(1チーム1名×4シフト+日勤2名),ターミナルビル施設関係・電気機械技術者(1チーム1名×4シフト+日勤2名)の計13名であり、プロジェクト・ライフ期間中の人員増は必要としない。

④ 調達課

調達課は、空港諸施設の維持管理に必要な資材の調達を行なりものとし、初年度の必要な人員は、課長1名,事務員2名の計3名を必要とし、業務量の増大に伴って年3%の人員増を必要とする。

3) 管理課

会計課、総務課、統計課から構成される。

① 会 計 課

会計課は、空港使用料の徴収及び支出の管理を行い、初年度における必要人員は、 課長1名,事務員3名の計4名である。

② 総 務 課

総務課は、人事事項及び庶務事項を所管業務とし、初年度の必要人員は、課長1名, 事務員2名の計3名である。

③ 統 計 課

統計課は、空港諸統計の収集,整理,解析を当たる業務とし、初年度に必要な人員は、 課長1名,事務員1名の計2名である。

なお、管理部の人員は業務量の増大に伴って年3 %の人員増を必要とする。 以上の新空港の管理運営組織の人員計画は Fig. 1 0.3 のとおりである。

Table 10.1 RECOMMENDED MANNING PROGRAM OF NEW CPS AIRPORT ADMINISTRATION

Job Classification	1985	1989	1994	1999	2004
Airport Director	1	1	1	1	1
Secretary	1	1	1	1	1
Operations Division					
Division Chief	1	1	1	1	1
Secretary	1	1	1	1	1
Air Traffic Control Section	26	26	26	26	26
Flight Operations Section	13	15	17	20	24
Meteorological Services Section	9	9	9	9	9
Fire-fighting & Rescue Section	31	31	31	31	31
Maintenance Division					
Division Chief	1	1	1	1	1
Secretary	1	1	1	1	1
Airfield Maintenance Section	13	13	13	13	13
Terminal Maintenance Section	30	33	38	44	52
Electrical & Mechanical Main- tenance Section	13	13	13	13	13
Technical Procurement Section	4	5	6	7	8
Administration Division					
Division Chief	1	1	1	1	1
Secretary	1	1	1	1	1
Accounting Section	4	5	6	7	8
Personnel Section	3	4	5	6	7
Statistics Section	2	3	4	5	6
Total	156	165	176	186	205

Statistics Section Accounting Personnel Section Section Administration Division PROPOSED ORGANIZATION CHART OF NEW CPS New CPS Airport Administration Electrical & Mechanical Maintenance Maintenance Maintenance Procurement Administración Technical Airfield Terminal Section Airport Director Section Section Section Nacional de Aeropuertos AIRPORT ADMINISTRATION Civiles Maintenance Division Fig. 10.3 Rescue Services Fire-fighting & Meteorological Air Traffic Operations Services Control Section Section Section Section Flight Operations Division

10-9

· ·

需要予測に関する補論

需要予測に関する補論

本フィージビリティ調査における第3章 航空輸送需要予測ではパラクアイ国の国内総生産と 航空輸送量との相関にもとづいて将来の需要を予測しており、1979年から1995年まで の国内総生産の伸びは年率7.0%, 1996年以降については年率6.0%としている。

同調査期間中には関知し得なかったが、最近の世銀レポートにおいて1979年から1983年までのパラグアイ国の国内総生産は年率97%で伸びるものと推計されている。従って、ここに同期間における国内総生産の伸びを年率97%とし、1984年以降の伸びを年率7%として本調査と同様の手法にもとづいて予測してみるとCPS新空港の航空輸送需要は下表に示すものとなる。

世銀のGDP推計値に基づく航空輸送需要予測値

単位:旅客1,000人 貨物トン

		1994年	2004年
国際線旅客	パラグアイ	1, 7 4 7. 0	4,7 9 3.9
	OPS	5 1 5.4	1,409.4
国際線貨物	パラグアイ	1 1, 2 0 7. 9	2 3, 3 3 6. 4
	CPS	3, 4 7 3.0	7, 2 9 0.3
国内線旅客	CPS	2 9 6.9	7 6 8.5
国内線貨物	CPS	2,3 1 8.6	4,7 2 6.4

一方、1983年に送電開始が予定されているイタイプダム・プロジェクトの影響を考慮すれ はバラクアイ国の国内総生産は1984年以降更に急速な伸びを示すことも予想され、航空輸 送需要もなか一層の伸びを示す可能性もある。以上を考慮すると、この世銀レポートの国内総 生産の推計値に基づく予測値は、本フィージビリティ調査におけるものを下限値、イタイプダ ム・プロジェクトによる1984年以降の影響を考慮したものを上限値としたいわゆる中間値的 要素をもつものと考えられる。

ここで、この需要予測値に対して、本フィージビリティ調査において計画した新空港の施設 規模を検討してみると、旅客ローディング・エプロンで計画した予備スポットを定期利用に転換 する必要が生じ、ターミナルビル内の若干の混雑すなわちサービス水準の低下が生じることが 推測されるがその他の施設はこの需要量に耐えうるものと考えられ、新たな追加投資を必要と しない。

以上を考慮すれば、経済分析においても需要増に伴う経済的便益の増加によって経済内部収益 率も本フィージビリティ調査結果の10.8%を上まわることは間違いない。

また、財務分析についても同様に本フィージビリティ調査結果のものより良好な収益率となるが、ちなみに分析結果を示すと次表のものとなり、タクシー営業税を除くANACの現行料金水準を1985年の開港時に20D%の値上げを行って現行料金の3倍にすればFIRRは5.4%となり、さらに1994年にこれの33.3%値上げを行って現行の4倍に引き上げた場合にはFIRRは7.6%となる。

Г	1 0		<u>.</u>	<u>.</u>		<u>.</u>	9		9.	م َ	rị.	۲:	<u>-</u>	 !	9.	٠ -	o: 	'n.	<u>.</u>	u.	٠ <u>.</u>	۲.	<u></u>	•	-	<u></u>
	Cumula- tive Balance	-3,907.0	-12,159.0	-45,194.0	-77,793.0	-77,620.0	-77,336.6	-76,930.0	-76,388.6	-75,698.9	-74,860.1	-73,858.7	-73,679.7	-71,808.1	-80,737.6	-78,954.0	-76,908.9	-74,576.5	-71,929.0	-68,936.3	-65,566.3	-61,783.1	-57,546.8	-52,814.0	-47,536.7	-47,536.7
	Opera- ting Sur- plus	0	0	0	0	172.4	284.0	406.6	541.4	689.7	838.8	1,001.4	1,179.0	1,372.6	1,584.5	1,783.6	2,045.1	2,332.4	2,647.5	2,992.7	3,370.0	3,783.2	4,236.3	4,732.8	5,277.3	41,271.3
	Total	0	0	0	0	1,421.5	1,538.2	1,666.1	1,806.1	1,959.8	2,113.8	2,281.5	2,464.1	2,662.9	2,879.9	3,220.0	3,489.5	3,784.9	4,108.3	4,461.9	4,847.1	5,268.5	5,729.9	6,234.9	6,788.0	68,726.9
	Charge on Air- line Em- ployees	0	0	0	0	493.6	528.8	566.4	8.909	650.0	8.969	746.9	9.008	858.2	920.0	981.4	1,046.9	1,116.8	1,191.4	1,270.9	1,356.4	1,447.7	1,545.1	1,649.0	1,760.0	4,031.2 20,233.7 68,726.9
	Cargo Taxi- Handl-Sur- ing Charge Tax	0	0	0	o	78.4	85.5	93.3	101.8	111.1	121.3	132.5	144.7	158.0	172.6	188.1	204.9	223.3	243.3	265.1	287.8	312.4	339.2	368.2	399.7	4,031.2
	Cargo Taxi Handl-Sur- ing Char Tax	0	0	0	0	2.1	2.3	2.5	2.7	3.0	9.9	3.6	3.9	4.2	4.6	5.0	5.3	5.8	6.2	6.7	7.2	7.7	8.3	8.0	9.6	
8.5	Passen- ger Serv- ice Charge	0	0	0	0	297.2	330.0	366.4	6.904	451.8	503.0	560.0	623.5	694.1	772.8	858.5	953.7	1,059.4	1,177.0	1,307.5	1,438.4	1,582.5	1,741.0	1,915.4	2,107.2	501.7 19,146.3 102.9
Revenues	Balco- ny Ad- mis- sion Fee	0	0	0	0	7.7	8.5	9.5	10.5	11.7	13.0	14.5	16.1	18.0	20.0	22.3	24.8	27.7	30.9	34.4	37.9	41.7	46.0	50.7	55.8	501.7
	Avia- tion Fuel Tax	٥	٥	0	0	33.7	38.1	43.0	48.5	54.8	58.9	63.2	67.9	73.0	78.4	88.1	97.3	107.4	118.7	131.0	144.0	158.1	173.8	190.9	209.8	950.0 1,978.6
	Air- port Access Road Toll	0	0	0	0	18.2	19.8	21.6	23.5	25.6	28.0	30.7	33.6	36.8	40.3	0.44	48.1	52.6	57.5	62.8	68.3	74.3	80.8	87.9	92.6	
	car Park- ing Charge	. 0	0	0	0	24.2	26.2	28.3	30.5	33.0	35.7	38.7	41.9	45.3	49.1	53.1	57.4	62.1	67.2	72.7	78.5	84.7	91.4	98.7	106.5	1,807.0 1,125.2
	Termi- nal Rent- al	0	0	0	0	56.4	56.4	56.4	56.4	56.4	56.4	56.4	56.4	56.4	56.4	124.3	124.3	124.3	124.3	124.3	124.3	124.3	124.3	124.3	124.3	1,807.0
	Land Rent- al	0	0	0	0	93.3	93.3	93.3	93.3	93.3	93.3	93.3	93.3	93.3	93.3	109.2	109.2	109.2	109.2	109.2	109.2	109.2	109.2	109.2	109.2	572.2 2,025.0
	Park- Ing Charge	0	0	0	0	15.1	16.0	17.0	18.0	19.1	20.4	21.7	23.2	24.7	26.4	27.5	28.5	29.7	30.9	32.1	35.6	39.6	43.9	48.7	54.1	
	Land- ing Charge C	0	0	0	0	301.6	333.3	368.4	407.2	450.0	483.7	520.0	559.0	6009	646.0	718.5	789.1	866.6	951.7	1,045.2	1,159.5	1,286.3	1,426.9	1,583.0	1,756.2	16,253.1
	Total	3,907.0	8,252.0	33,035.0	32,599.0	1,249.1	1,254.2	1,259.5	1,264.7	1,270.1	1,275.0	1,280.1	1,285.1	1,791.3	11,809.4	1,436.4	1,444.4	1,452.5	1,460.8	1,469.2	1,477.1	1,485.3	1,493.6	1,502.1	1,510.7	27,455.6 116,263.6 16,253.1
Costs	Main- te- nance & Ope- ration	0	0	0	0	1,249.1	1,254.2	1,259.5	1,264.7	1,270.1	1,275.0	1,280.1	1,285.1	1,290.3	1,295.4	1,436.4	1,444.4	1,452.5	1,460.8	1,469.2	1,477.1	1,485.3	1,493.6	1,502.1	1,510.7	
	Con- struc- tion	3.907.0	8,252.0	33,035.0	32,599.0	0	0	0	0	0	0	0	0	501.0	10,514.0	0	0	0	0	•	0	0	٥	0	0	88,808.0
	Year	1981	82	83	84	8	86	87	88	89	1990	91	92	93	76	95	96	97	86	66	2000	10	02	03	75	Total

APPENDIX

LIST OF APPENDICES

APPENDIX 1		
APPENDIX	1-1	SCOPE OF WORK
APPENDIX 2		
APPENDIX	2-1	GROSS DOMESTIC PRODUCT, POPULATION AND PER CAPITA GDP IN PARAGUAY
APPENDIX	2-2	PRINCIPAL EXPORTS OF PARAGUAY
APPENDIX	2-3	PRINCIPAL IMPORTS OF PARAGUAY
APPENDIX	2-4	FOREIGN EXCHANGE EARNINGS IN TOURISM INDUSTRY
APPENDIX	2-5	VISITORS TO PARAGUAY BY NATIONALITY
APPENDIX	2-6	DISTRIBUTION OF HOTEL ACCOMMODATIONS IN PARAGUAY
APPENDIX	2-7	ROADS IN PARAGUAY
APPENDIX	2-8	NUMBER OF REGISTERED CARS IN PARAGUAY
APPENDIX	2-9	PASSENGERS TRAFFIC BY RAIL IN PARAGUAY/ CARGO TRAFFIC BY RAIL IN PARAGUAY
APPENDIX	2-10	INTERNATIONAL EMBARKING & DISEMBARKING PASSENGERS BY ORIGIN/DESTINATION AT ASUNCION AIRPORT
APPENDIX	2-11	INTERNATIONAL LOADED & UNLOADED CARGO BY ORIGIN/DESTINATION AIRPORT
APPENDIX	2-12	DOMESTIC PASSENGER AND CARGO TRAFFIC CARRIED BY TAM AT ASUNCION AIRPORT
APPENDIX	2-13	INTERNATIONAL CARGO TONNAGE BY TRANSPORT MODE-1975
APPENDIX 3	,	
APPENDIX	3-1	POPULATION OF PARAGUAY BY PREFECTURE
APPENDIX	3-2	POPULATION DISTRIBUTION BY AIRPORT SERVICE TERRITORY IN YEAR 1994

APPENDIX 3-3	POPULATION DISTRIBUTION BY AIRPORT SERVICE TERRITORY IN YEAR 2004
APPENDIX 3-4	REGRESSION MODEL FOR FORECAST OF INTERNATIONAL EMBARKING & DISEMBARKING PASSENGERS BY O-D
APPENDIX 3-7	REGRESSION MODEL FOR FORECAST OF INTERNATIONAL LOADED & UNLOADED AIR CARGO AT ASUNCION AIRPORT
APPENDIX 4	
APPENDIX 4-1	STAGE LENGTH-PAYLOAD RELATIONSHIP ON PROPOSED RUNWAY LENGTH (DC-9-50)
APPENDIX 4-2	STAGE LENGTH-PAYLOAD RELATIONSHIP ON PROPOSED RUNWAY LENGTH (B-737-200C)
APPENDIX 4-3	STAGE LENGTH-PAYLOAD RELATIONSHIP ON PROPOSED RUNWAY LENGTH (B-727-200)
APPENDIX 4-4	STAGE LENGTH-PAYLOAD RELATIONSHIP ON PROPOSED RUNWAY LENGTH (DC-10-10)
APPENDIX 4-5	STAGE LENGTH-PAYLOAD RELATIONSHIP ON PROPOSED RUNWAY LENGTH (L-1011-385-1)
APPENDIX 4-6	STAGE LENGTH-PAYLOAD RELATIONSHIP ON PROPOSED RUNWAY LENGTH (B-707-300C)
APPENDIX 4-7	STAGE LENGTH-PAYLOAD RELATIONSHIP ON PROPOSED RUNWAY LENGTH (B-747-200B)
APPENDIX 4-8	PROJECTED FLIGHT SCHEDULE IN YEAR 1994
APPENDIX 4-9	PROJECTED FLIGHT SCHEDULE IN YEAR 2004
APPENDIX 4-10	HALF-HOURLY DISTRIBUTION OF PASSENGERS AT NEW CPS AIRPORT IN YEAR 1994
APPENDIX 4-11	HALF-HOURLY DISTRIBUTION OF PASSENGERS AT NEW CPS AIRPORT IN YEAR 2004
APPENDIX 5	
APPENDIX 5-1	WIND ROSE (SITE I, SITE II)
APPENDIX 5-2	WIND ROSE (SITE III, SITE IV)

•

APPENDIX 6

APPENDIX	6-1	PASSENGER TERMINAL BUIL	DING - S	STAGE I
APPENDIX	6-2	PASSENGER TERMINAL BUIL	DING - S	STAGE II-l
APPENDIX	6-3	PASSENGER TERMINAL BUIL	DING - S	STAGE II-2
APPENDIX	6-4	ADMINISTRATION BUILDING FIRE STATION/MAIN SUBST		BUILDING
APPENDIX	6-5	AIRFIELD LIGHTING LAYOU	T	
APPENDIX	6-6	APPROACH ROAD		
APPENDIX	6-7	INSTRUMENT APPROACH PRO	CEDURE	(ILS RWY 23)
APPENDIX	6-8	INSTRUMENT APPROACH PRO	CEDURE	(ADF)
APPENDIX	6-9	INSTRUMENT APPROACH PRO	CEDURE	(VOR-1)
APPENDIX	6-10	INSTRUMENT APPROACH PRO	CEDURE	(VOR-2)
APPENDIX	6-11	INSTRUMENT DEPARTURE PR	OCEDURE:	S

APPENDIX 7

APPENDTX: 7-1	DIMIDAV	PROFILE

APPENDIX 7-2 DISTRIBUTION DIAGRAM OF EARTHWORK

APPENDIX 7-3 PAVEMENTS





SCOPE OF WORK

ON

THE FEASIBILITY STUDY

THE NEW AIRPORT CONSTRUCTION PROJECT

IN

CIUDAD PRESIDENTE STROESSNER, PARAGUAY

1. INTRODUCTION

In response to a request of the Government of the Republic of Paraguay, the Government of Japan has decided to conduct a feasibility study for the New Airport in Ciudad Presidente Stroessner in accordance with laws and regulations in force in Japan, and the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as JICA), the official agency responsible for the implementation of technical cooperation programs of the Government of Japan, will carry out the study.

The present document sets forth the scope of work in regard to the above-mentioned study which is to be carried out in close cooperation with the Government of the Republic of Paraguay and the authorities concerned.

2. OBJECTIVE OF THE STUDY

The objective of this study is to examine the technical and economic feasibility of the New Airport construction project in Ciudad Presidente Stroessner so as to contribute to optimum planning of the project.

3. OUTLINE OF THE STUDY

This feasibility study will consist of the followings:

- 1) Air transport demand forecasts
- 2) Facility requirement analysis
- 3) Site selection
- 4) Airport layout plan
- 5) Facility planning
- 6) Air navigation planning
- 7) Construction schedule and cost estimate

ı

- 8) Economic analysis
- 9) Financial analysis

4. REPORTS

JICA will prepare and submit the following reports in the course of the study. All documents are written in English and with metric system

1)	Inception Report	20 copies
2)	Progress Report	20 copies
3)	Interim Report	20 copies
4)	Draft Final Report	20 copies
5)	Final Report	50 copies

5. UNDERTAKING OF THE GOVERNMENT OF THE REPUBLIC OF PARAGUAY

- 1) To provide the study team with all available data and information necessary for the study, including soil boring information, topographical maps and aerial photographs, and to give the study team free access to such sources of information as may be necessary for the proper execution of the study.
- 2) To ensure that such documents are smoothly taken out of the country.
- To exempt the taxes and duties on the materials and personal effects which the study team will bring into the Republic of Paraguay.
- 4) To assign the counterpart officials for the study team.
- 5) To provide suitable office spaces for the team.
- 6) To provide the study team with the necessary means and equipments for their activities in the country, such as vechicles, airplane (if necessary), etc.

6. TIME SCHEDULE

JICA will conduct the study on the following schedule.

This time schedule, however, is subject to change according to circumstances.

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
Execution study	-		_							
Submission of Inception Report Progress Report Interim Report Draft Final Report Final Report	•		0			0		D		

Notes: indicates Home work in Japan

indicates Field work in Paraguay

O indicates the submission of Report







GROSS DOMESTIC PRODUCT, POPULATION AND PER CAPITA GDP IN PARAGUAY

Year	GDP (Million Guaranies in 1972 price)	Population (Persons)	Per Capita GDP (Guaranies in 1972 price)
_	···		
1962	63,413	1,866,809	33,968
1963	65,146	1,915,160	34,016
1964	67,979	1,964,939	34,596
1965	71,849	2,016,255	35,635
1966	72,664	2,069,238	35,116
1967	77,274	2,124,044	36,381
1968	80,031	2,180,839	36,697
1969	83,137	2,239,796	37,118
1970	88,291	2,301,081	38,369
1971	92,160	2,364,846	38,971
1972	96,899	2,431,222	39,856
1973	104,499	2,500,312	41,794
1974	113,151	2,572,185	43,990
1975	118,840	2,646,877	44,898
1976	127,772	2,724,391	46,899
1977	142,858	2,804,703	50,935
1978	157,563	-	-

Source: Banco Central del Paraguay

PRINCIPAL EXPORTS OF PARAGUAY

				(M	Hillion US\$)
Product	1974	1975	1976	1977	1978
Cotton	16.5	20.1	34.6	80.4	100.0
Seeds	20.4	19.1	34.1	58.8	41.6
Processed Beef	35.2	32.2	21.0	22.1	24.0
Tobacco	11.4	12.0	14.7	13.7	9.2
Lumber	24.7	27.9	12.1	19.9	20.3
Essential Oil	8.3	9.8	11.6	12.3	8.5
Tung Oil	6.5	4.7	10.6	22.0	9.2
Other Industrial Products	9.1	10.4	8.3	7.7	7.6
Coffee	4.0	8.7	7.8	10.1	0.2
Torta and Expeller	5.0	4.4	6.6	8.4	8.3
Quebracho Extract	0.9	2.5	3.7	5.2	5.2
Cowhide	4.5	2.0	2.7	5.5	7.8
Fruit and Vegetable	2.6	5.7	1.7	1.8	2.6
Coconut oil	5.5	4.4	1.5	5.5	4.8
Sugar	10,0	6.7	1.0	-	-
Miscellaneous	4.9	5.6	4.2	5.5	7.6
Total	169.8	176.2	18.2	278.9	,256.9

Source: Boletin Estadistico-Banco Central del Paraguay

PRINCIPAL IMPORTS OF PARAGUAY

			(1)	illion US	\$\$)
Product	1974	1975	1976	1977	1978
Fuel and Lubricant	41.9	31.3	37.9	37.3	59.6
Machinery, Apparatus and Motors	27.9	36.6	34.6	56.9	53.8
Transport Apparatus and Accessories	22.6	11.9	23.1	40.7	60.9
Beverages and Tobaccos	11.2	18.2	14.9	19.6	28.9
Foodstuffs	14.4	8.8	14.1	12.6	14.4
Iron and Iron Products	12.5	14.1	12.4	15.2	14.6
Chemical Products	10.1	9.5	8.9	12.5	16.3
Cardboard and Paper Products	5.0	5.3	4.8	7.1	7.1
Agricultural Implements and Accessories	5.8	4.8	4.1	9.8	10.5
Textile and Textile Products	4.3	3.7	3.7	6.2	6.7
Metal and Metal Products	1.6	2.0	3.1	3.6	5.2
Miscellaneous	17.9	21.4	18.3	28.6	17.6
Total .	171.4	178.4	180.2	250.4	295.6

Source: Boletin Estadístico-Banco Central del Paraguay

FOREIGN EXCHANGE EARNINGS IN TOURISM INDUSTRY

Year	Number of Visitors	Value Consumed per Visitor (US\$)	Total Income Tourism Industry (Thousand US\$)
1966	30,052	119.1	3,579
1967	41,464	119.0	4,936
1968	67,795	119.1	8,071
1969	111,643	119.1	13,291
1970	119,230	119.3	14,227
1971	123,676	119.0	14,722
1972	93,023	119.1	11,074
1973	95,086	134.3	12,770
1974	79,124	132.6	12,078
1975	93,113	123.5	11,501
1976	111,902	125.3	14,023
1977	153,528	230.4	35,372

Source: Direccion General de Turismo Boletin Estadístico

VISITORS TO PARAGUAY BY NATIONALITY

Nationality		1975		1976	H	1977	19	1978
Argentine	36,428	(39.1%)	36,577	(32.7%)	58,164	(37.9%)	81,091	(44.4%)
Brazil	33,871	(36.3%)	40,164	(35.9%)	60,293	(39.3%)	64,219	(35.1%)
Uruguay	3,189	(3.4%)	4,650	(4.2%)	3,790	(2.5%)	4,236	(2.3%)
Chile	2,246	(2.4%)	2,557	(2,3%)	1,810	(1.2%)	2,061	(1.1%)
U. S. A.	2,945	(3.1%)	4,571	(4.1%)	2,763	(1.8%)	4,139	(2.3%)
W. Germany	780	(0.8%)	708	(0.6%)	1,155	(0.8%)	1,167	(0.6%)
Spain	404	(0.4%)	565	(0.5%)	749	(0.5%)	615	(0.3%)
Italy	306	(0.3%)	997	(0.4%)	179	(0.4%)	489	(0.3%)
Japan	1,161	(1.2%)	2,805	(2.5%)	3,357	(2.2%)	3,820	(2.1%)
Others	11,783	(13.0%)	18,839	(16.8%)	20,806	(13.6%)	20,925	(11.4%)
TOTAL	93,113	(100.0%)	111,902	(100.0%)	153,528	(100.0%)	182,762	(100.0%)

Source: Direccion General de Turismo

DISTRIBUTION OF HOTEL ACCOMMODATIONS IN PARAGUAY

City		mber of Hotels	Number Room	
Asuncion	63	(68%)	1,742	(76%)
CPS	7	(8%)	223	(10%)
San Bernardino	4	(4%)	49	(2%)
Encarnacion	5	(5%)	94	(4%)
P.J.C.	3	(3%)	50	(2%)
Concepcion	1	(1%)	32	(2%)
Villa Florida	4	(4%)	36	(2%)
Chololo	1	(1%)	5	(-%)
Villarica	4	(4%)	38	(2%)
San Ignacio	1	(1%)	10	(-%)
Total	93	(100%)	2,279	(100%)

Source: Direccion General de Turismo, 1977

ROADS IN PARAGUAY

(Km)

Year		Surface		W7
rear	Earth	Gravel	Asphalt	Total
1963	2,358.2	795.6	347.3	3,501.1
1964	2,865.8	898.2	434.8	4,198.8
1965	3,234.3	963.5	470.0	4,667.8
1966	3,934.5	997.1	525.0	5,455.6
1967	4,371.5	834.1	577.3	5,782.9
1968	4,756.9	724.1	687.3	6,168.3
1969	4,898.5	601.4	810.0	6,309.9
1970	4,918.5	594.4	817.0	6,329.9
1971	4,972.3	574.7	841.7	6,388.7
1972	5,053.4	558.7	860.2	6,472.3
1973	5,243.4	554.9	870.9	6,669.2
1974	5,255.4	541.7	884.1	6,681.2
1975	5,990.0	582.0	905.0	7,477.0
1976	6,441	566	991	7,998
1977	7,166	540	1,109	8,815

Source: Ministerio de Obras Publicas y Comunicaciones

NUMBER OF REGISTERED CARS IN PARAGUAY

Year	1969	1970	1971	1972	1973	1974	1975
Automobile	7,441	7,917	8,438	8,919	9,652	10,566	11,067
Tax1	361	471	591	706	835	912	992
Jeep	1,047	1,165	1,261	1,359	1,464	1,620	1,641
Mcro Bus	1,379	2,346	3,066	3,138	3,386	5,052	5,080
Bus	590	694	725	844	878	1,305	1,446
Pickup	4,493	4,938	5,877	6,874	8,415	9,212	10,184
Truck	3,213	3,475	3,744	3,929	4,479	6,668	6,973
Sub-total	18,524	21,006	23,702	25,769	29,109	35,335	37,383
Autobicycle	7,182	8,088	9,202	10,192	11,583	13,076	14,688
Total	25,706	29,094	32,904	35,961	40,691	48,411	52,071

Source: PLAN NACIONAL DE DESARROLLO ECONOMICO Y SOCIAL 1977-1981

PASSENGERS TRAFFIC BY RAIL IN PARAGUAY

			(persons)
Year	Domestic	International	Total
1964	527.379	23.894	551.273
1965	389.464	25.096	414.560
1966	152.018	23.904	175.922
1967	108.489	18.151	126.640
1968	197.955	21.506	219.461
1969	205.263	22.532	227.795
1970	174.694	20.746	195.440
1971	175.550	16.812	192.362
1972	185.611	15.814	201.425
1973	203.037	14.603	217.640
1974	191.112	16.507	207.619
1975	170.878	15.692	186.570

Source: PLAN NACIONAL DE DESARROLLO ECONOMICO Y SOCIAL 1977-1981

CARGO TRAFFIC BY RAIL IN PARAGUAY

		(to <u>n</u>)
Domestic	International	Total.
87.242	25.566	112.808
64.991	29.044	94.035
47.435	30.695	78.130
43.648	30.455	74.103
52.548	42.933	95.481
57.727	55.877	113.604
63.248	63.618	126.866
62.221	58.700	120.931
63.225	97.713	160.938
54.598	78.427	132.925
48.313	96.054	144.367
30.899	65.629	96.528
	87.242 64.991 47.435 43.648 52.548 57.727 63.248 62.221 63.225 54.598 48.313	87.242 25.566 64.991 29.044 47.435 30.695 43.648 30.455 52.548 42.933 57.727 55.877 63.248 63.618 62.221 58.700 63.225 97.713 54.598 78.427 48.313 96.054

Source: PLAN NACIONAL DE DESARROLLO ECONOMICO Y SOCIAL 1977-1981

INTERNATIONAL EMBARKING & DISEMBARKING PASSENGERS BY ORIGIN/DESTINATION AT ASUNCION AIRPORT

(;	1978	89,160	18,715	12,056	37,379	25,804	7,941	5,995	6,438	12,566	1,533	10,069	3,721	2,887	234,264
(persons)	1977	85,749	19,084	12,396	28,704	19,763	5,241	8,360	3,964	13,217	1,999	9,077	3,513	2,281	213,348
	9261	76,684	17,068	17,243	25,725	13,332	4,926	8,102	4,027	14,322	1,851	7,446	2,845	2,230	195,801
	1975	102,128	14,947	19,686	21,345	9,298	5,824	6,316	2,905	17,879	1,146	6,715	2,601	2,062	212,852
	1974	93,064	14,005	19,860	19,765	7,055	5,135	6,079	1,769	14,637	901	5,603	1,931	1,724	191,528
	1973	74,087	10,535	19,670	20,776	3,737	2,647	4,873	3,144	6,428	899	4,230	1,888	1,579	154,262
	1972	60,957	9,454	15,475	11,068	3,246	2,714	5,275	2,554	6,781	565	4,182	1,626	1,217	125,114
	1971	60,843	12,070	11,752	8,276	4,984	1,650	2,910	2,635	4,087	502	3,876	1,876	1,293	116,754
	1970	52,186	14,548	7,717	6,321	3,316	245	2,164	2,712	2,874	1,107	3,349	1,468	1,099	90,106
	1969	50,528	14,874	8,450	5,497	4,440	ı	1,312	2,388	2,324	1,062	3,873	845	1,130	97,332
	1968	49,443	13,409	5,143	4,992	3,132	1	I	I	4,456	929	3,637	1,230	808	86,926
	1967	51,901	10,417	1,514	5,114	2,787	ı	94	172	4,020	436	2,975	979	235	80,694
	0-0	BUE	MVD	FOZ	SAO	RIO	SRZ	LPB	SCL	LIM	PIY	MIA	FRK	MAD	Total

Source: Direccion General de Aeronautica Civil

INTERNATIONAL LOADED & UNLOADED CARGO BY ORIGIN/DESTINATION AT ASUNCION AIRPORT

			:							:	(kg)	
0-0	1967	1968	1969	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978
BUE	545,625	501,988	755,313	881,892	541,379	448,069	635,605	. 590,909	561,822	503,215	680,675	804,810
MVD	16,498	33,250	151,814	174,138	115,814	88,697	113,671	133,637	57,984	64,809	109,251	164,000
FOZ	H	416	7	53	ı	7	4,517	2,350	572	241	166	140
SAO	14,041	16,469	25,090	25,820	35,229	50,679	26,453	20,715	26,221	65,261	102,820	181,059
RIO	13,186	7,983	15,537	11,389	28,941	38,309	36,330	66,034	82,232	104,142	119,460	220,404
SRZ	1	t	1	09	2,649	13,025	1,747	7,960	8,295	22,862	41,765	34,130
LPB	1,820	н	8,110	6,341	6,238	5,252	1,999	14,095	5,061	35,668	44,736	48,253
SCL	797	1	78,102	193,327	119,703	55,464	60,384	154,338	96,729	122,662	112,559	228,595
LIM	224,853	, 82,137	26,881	34,860	48,170	28,836	36,653	74,571	59,246	55,576	106,726	127,711
PTY	28,391	58,827	35,638	45,586	34,322	51,777	44,834	37,089	26,184	41,561	44,314	34,600
MIA	337,848	392,550	162,348	142,781	196,158	133,483	146,652	136,999	85,771	135,732	196,341	212,766
FRK	8,521	24,129	54,906	44,526	59,059	110,572	94,205	147,462	219,127	190,891	287,549	322,063
MAD	201	19,607	21,975	35,602	30,393	41,054	39,281	86,422	70,184	132,448	171,868	228,472
Total	1,191,749 1,137,357 1,335,718 1,596,375 1,218,055 1,070,224 1,242,331 1,472,581	1,137,357	1,335,718	1,596,375	1,218,055 1	1,070,224 1	,242,331	1,472,581 1	1,299,478 1,475,068 2,019,055	.,475,068 2	,019,055 2	2,607,003

Source: Direccion General de Aeronautica Civil

DOMESTIC PASSENGER AND CARGO TRAFFIC CARRIED BY TAM AT ASUNCION AIRPORT

Year	Passengers (persons)	Cargo (ton)
1966	37,022	NA
1967	40,728	NA
1968	42,332	378.1
1969	39,394	316.1
1970	44,485	331.0
1971	56,865	388.6
1972	63,456	410.5
1973	74,100	NA
1974	47,515	281.9
1975	43,818	234.8
1976	37,673	188.0
1977	45,071	195.0
1978	49,164	246.9

Source: TAM Statistical Department

INTERNATIONAL CARGO TONNAGE BY TRANSPORT MODE - 1975

(ton) Ship Road Rail Total Ι Asuncion 83,117.4 19,689.1 92,886.5 M Concepcion 1,910.7 1,910.7 P Stroessner --26,697.8 26,697.8 0 Villeta 277.0 277.0 R Encarnacion 501.6 1,440.0 19,694.8 21,636.4 \mathbf{T} Others 6,372.1 1,705.9 296,516.6 288,438.6 S 374,245.3 54,199.0 21,400.7 439,925.0 Total Asuncion 175,942.5 175,942.5 Ε 28,669.8 Concepcion 28,669.8 X Stroessner -18,845.3 18,845.3 P Villeta 47,050.7 80.7 47,131.4 0 34,577.5 24,232,0 12,036.6 70,846.1 Encarnacion R Others 30,892.6 10,580.1 4,887.5 46,360.2 T S Total 317,133.1 53,738.1 16,924.1 387,795.3

Source: Plan Nacional de Desarrollo Economico y Social 1977-81

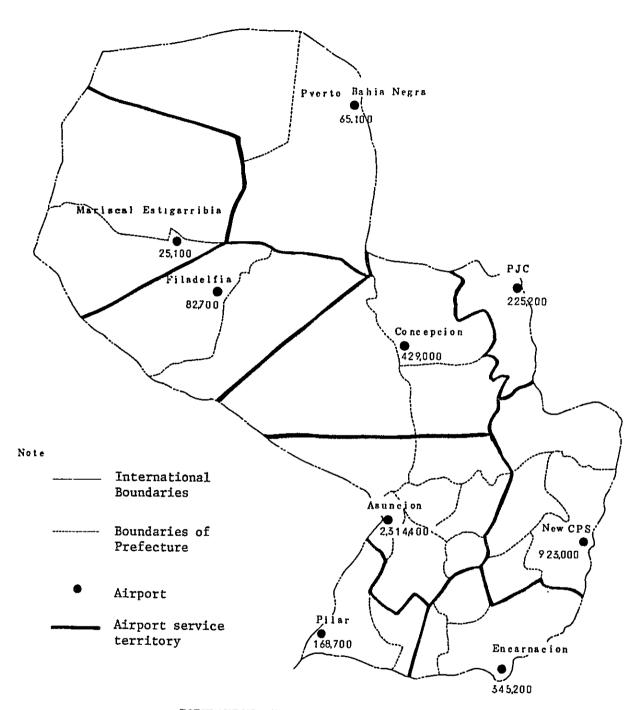
APPENDIX 3

POPULATION OF PARAGUAY BY PREFECTURE

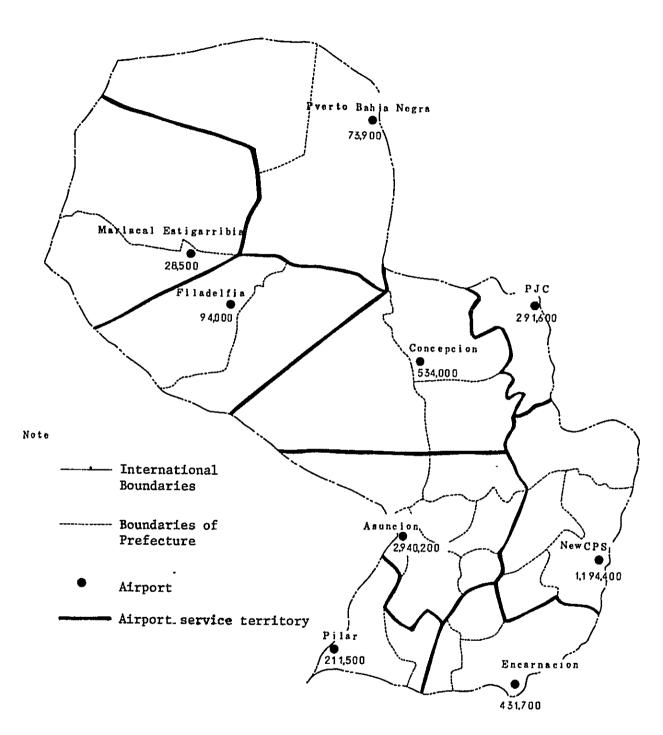
1	Prefecture	Record ¹⁾	Esti	mate ²⁾	
	-	1977	1980	1985	
	Asuncion	453.8	491.3	572.3	
	Central	363.7	387.2	445.6	
	Concepcion	121.7	127.7	141.7	
	San Pedro	170.4	185.2	220.0	
	Cordillera	197.1	196.2	198.7	
ц	Guaira	129.9	131.2	135.2	
Eastern Region	Caaguazu	269.8	297.9	362.4	
r Re	Caazapa	108.9	108.9	112.8	
eri	Itapua	242.6	225.0	195.6	
3ast	Misiones	75.0	75.4	80.4	
	Paraguari	216.3	214.8	219.1	
	Alto Parana	158.9	262.5	327.1	
	Neembucu	. 82.3°	87.4	98.9	
	Amambay	95.9	106.4	139.1	
	Canendiyu	38.7	60.1	76.7	
We	stern Region	79.7	74.5	114.2	<u>.</u>
	Total	2,804.7	3,061.8	3,539.8	

Source: 1) Direccion General de Estadistica y Censos.

2) Secretaria Tecnica de Planificacion.



POPULATION DISTRIBUTION BY AIRPORT SERVICE TERRITORY IN YEAR 1994



POPULATION DISTRIBUTION BY AIRPORT SERVICE TERRITORY IN YEAR 2004

REGRESSION MODEL FOR FORECAST OF INTERNATIONAL EMBARKING & DISEMBARKING PASSENGERS BY O-D

In formulae 1.1 through 1.17:

Yt represents International Embarking & Disembarking Passengers on respective routes in year t;

Xt represents Gross Domestic Product in Paraguay in year t

[Formula 1.1] BUENOS AIRES

$$Yt = 7,659 + 0.589 Xt$$
 $(R = 0.8111)$

[Formula 1.2] FOZ DO IGUACU

$$Yt = -14,523 + 0.283 \text{ Xt} - 15,708 \text{ Z}$$

$$Z = Dummy$$

$$(R = 0.8385)$$

[Formula 1.3] SAO PAULO

$$Yt = -28,048 + 0.414 Xt$$

$$(R = 0.9808)$$

[Formula 1.4] RIO DE JANEIRO

$$Yt = -20,906 + 0.274 Xt$$

$$(R = 0.9421)$$

[Formula 1.5] LIMA

$$Yt = -9,960 + 0.171 Xt$$
 $(R = 0.7925)$

[Formula 1.6] OTHER EUROPE

$$Yt = -298 + 0.010 Xt$$
 $(R = 0.7852)$

[Formula 1.7] ASIA

$$Yt = -442 + 0.005 Xt$$
 $(R = 0.9130)$

[Formula 1.8] SANTIAGO

$$Yt = -1,680 + 0.044 Xt$$

$$(R = 0.8183)$$

[Formula 1.9] LA PAZ

$$Yt = -3,078 + 0.071 Xt$$
 $(R = 0.7717)$

[Formula 1.10] MIAMI

$$Yt = -5,663 + 0.075 Xt$$

$$(R = 0.9672)$$

[Formula 1.11] PANAMA

$$Yt = -1,512 + 0.022 Xt$$
 $(R = 0.8591)$

[Formula 1.12] MADRID

$$Yt = -5,621 + 0.166 Xt$$
 $(R = 0.9382)$

[Formula 1.13] SANTA CRUZ

$$Yt = -4,239 + 0.074 Xt$$
 $(R = 0.8696)$

[Formula 1.14] CARACAS

$$Yt = -437 + 0.005 Xt$$
 $(R = 0.9770)$

[Formula 1.15] NEW YORK

$$Yt = -733 + 0.029 Xt$$
 $(R = 0.8783)$

[Formula 1.16] MONTEVIDEO

$$Yt = 4,282 + 0.092 Xt$$
 (R = 0.7521)

[Formula 1.17] FRANKFURT

$$Yt = -1,199 + 0.024 Xt$$

$$(R = 0.9413)$$

REGRESSION MODEL FOR FORECAST OF INTERNATIONAL LOADED & UNLOADED AIR CARGO

[Formula 2.1] Yt = -1,332.3 + 23.8 Xt

where Yt = International Loaded & Unloaded Air Cargo at Asuncion Airport in year t

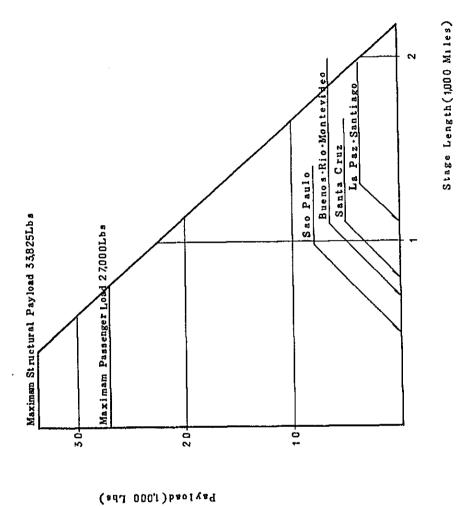
Xt = Gross Domestic Product in Paraguay
 in year t

(R = 0.9523)

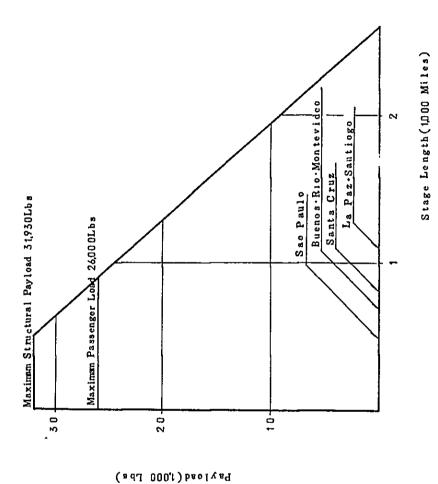




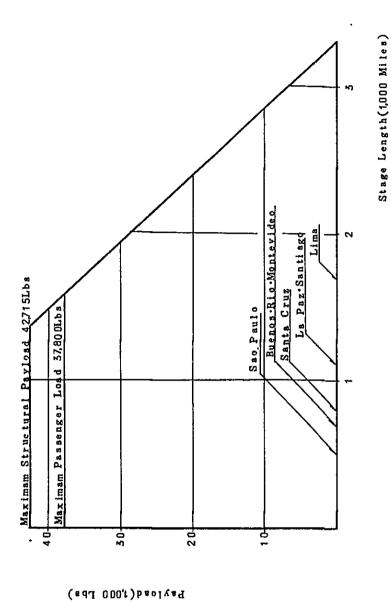




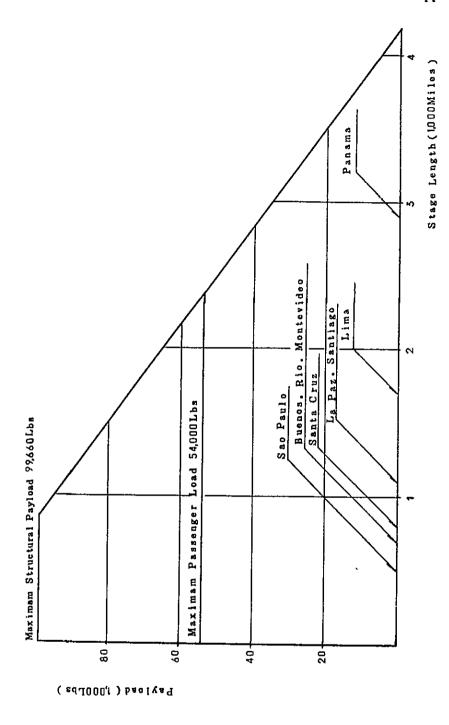
STAGE LENGTH - PAYLOAD RELATIONSHIP ON PROPOSED RUNWAY LENGTH (DC-9-50)



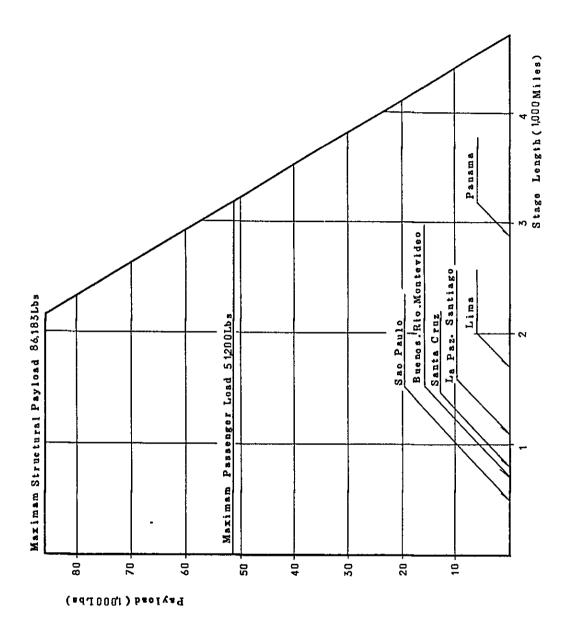
STAGE LENGTH - PAYLOAD RELATIONSHIP ON PROPOSED RUNWAY LENGTH (B-737-200C)



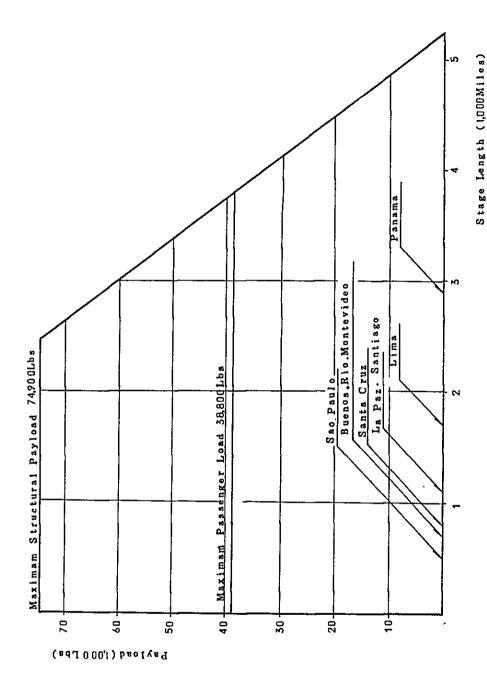
STAGE LENGTH - PAYLOAD RELATIONSHIP ON PROPOSED RUNWAY LENGTH (B-727-200)



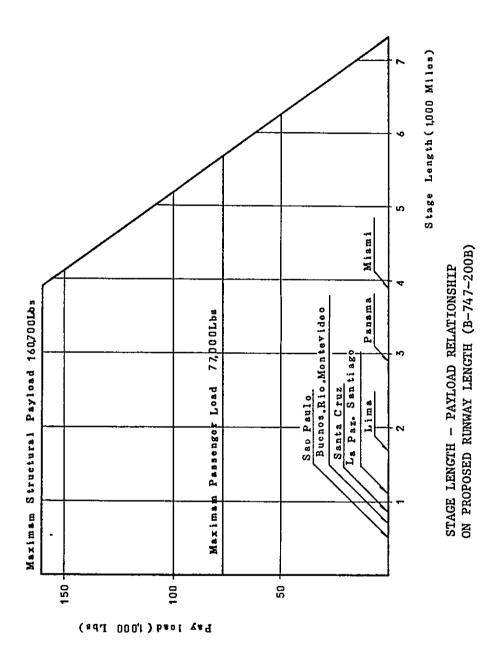
STAGE LENGTH - PAYLOAD RELATIONSHIP ON PROPOSED RUNWAY LENGTH (DC-10-10)



STAGE LENGTH - PAYLOAD RELATIONSHIP ON PROPOSED RUNWAY LENGTH (L-1011-385-1)



STAGE LENGTH - PAYLOAD RELATIONSHIP ON PROPOSED RUNWAY LENGTH (B-707-300C)



20 品 Departing Flight - Arriving Flight **BES** 品。 4 SEE SEE 13 12 -- RIO 品 젊은 10 250 seater je 180 " 150 " 120 " 55 non-jet ٥ E'E 4 m O D m RIO 종교종 Aircraft Category 话, Hour Ç ပ ပ Ø ഥ ω International Service Domestle Service

PROJECTED FLIGHT SCHEDULE IN YEAR 1994

20 RIO MIA PTY 30 श्र विश्व 8 PB SRZ AS 17 高三 16 28 G 5 RIO ¥8. Z AS RIO. 20 ر چ RIO, Z Z 12 LIM LPB SRZ E. ZO. 7 RIO NOO AS 10 PJ AS RIO 28 ٥. E & ā RIO Ø PI HE SE RIO 28.S U ပ 4 Д Gì ပ O Domestic Service International Service

PROJECTED FLIGHT SCHEDULE IN YEAR 2004

HALF-HOURLY DISTRIBUTION OF PASSENGERS AT NEW CPS AIRPORT IN YEAR 1994

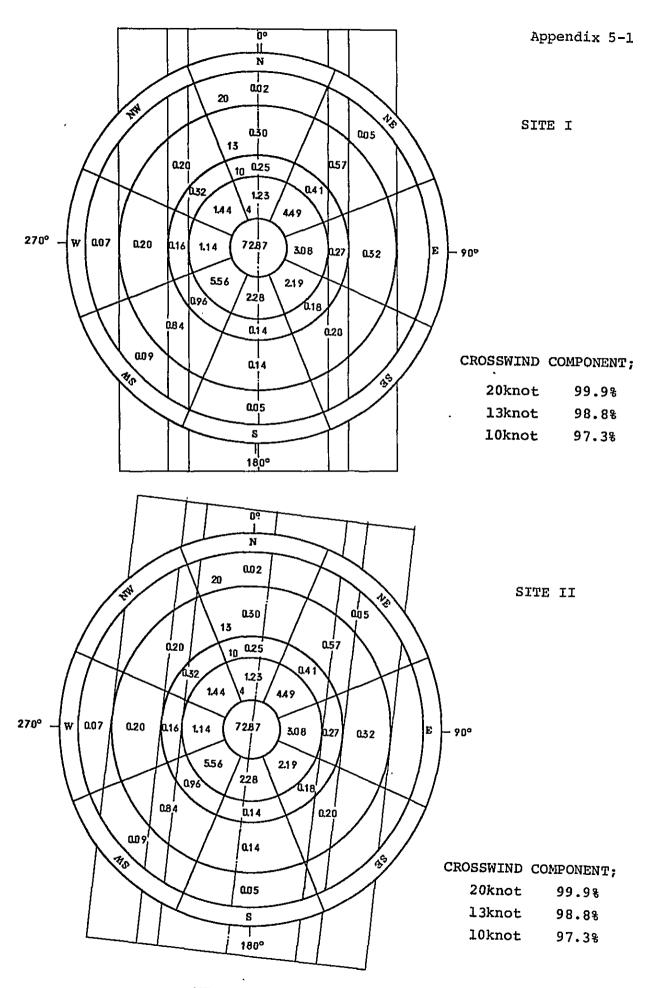
Time	International			Domestic	
	ARR	DEP	THRU	ARR	DEP
5:00 - 5:30	0	0	0	0	0
5:30 - 6:00	0	0	0	0	0
6:00 - 6:30	90	90	0	0	0
6:30 - 7:00	90	90	0	0	38
7:00 - 7:30	0	0	0	0	38
7:30 - 8:00	81	81	0	38	38
8:00 - 8:30	162	81	9	0	0
8:30 - 9:00	0	0	0	0	38
9:00 - 9:30	0	0	0	0	0
9:30 - 10:00	0	0	0	0	0
10:00 - 10:30	0	0	0	38	38
10:30 - 11:00	0	0	0	38	38
11:00 - 11:30	81	81	0	38	38
11:30 - 12:00	162	81.	9	0	0
12:00 - 12:30	0	0	0	0	0
12:30 - 13:00	162	81	9	0	0
13:00 - 13:30	81	81	9	38	38
13:30 - 14:00	0	0	0	38	38
14:00 - 14:30	81	81	0	0	0
14:30 - 15:00	162	81.	9	38	38
15:00 - 15:30	0	0	0	38	76
15:30 - 16:00	0	0	0	0	38
16:00 - 16:30	0	0	0	Ō	0
16:30 - 17:00	0	0	0	38	38
17:00 - 17:30	0	0	0	Õ	38
17:30 - 18:00	180	0	Ō	Ö	0
18:00 - 18:30	90	90	0	Õ	Ŏ
18:30 - 19:00	108	90	Ō	76	ŏ
19:00 - 19:30	90	0	Ö	38	38
19:30 - 20:00	0	Ō	ō	.0	38
20:00 - 20:30	Ö	Ö	ō	.0 38	0
20:30 - 21:00	Ö	Ö	Ö	0	0
21:00 - 21:30	ŏ	ŏ	ŏ	0	0

HALF-HOURLY DISTRIBUTION OF PASSENGERS AT NEW CPS AIRPORT IN YEAR 2004

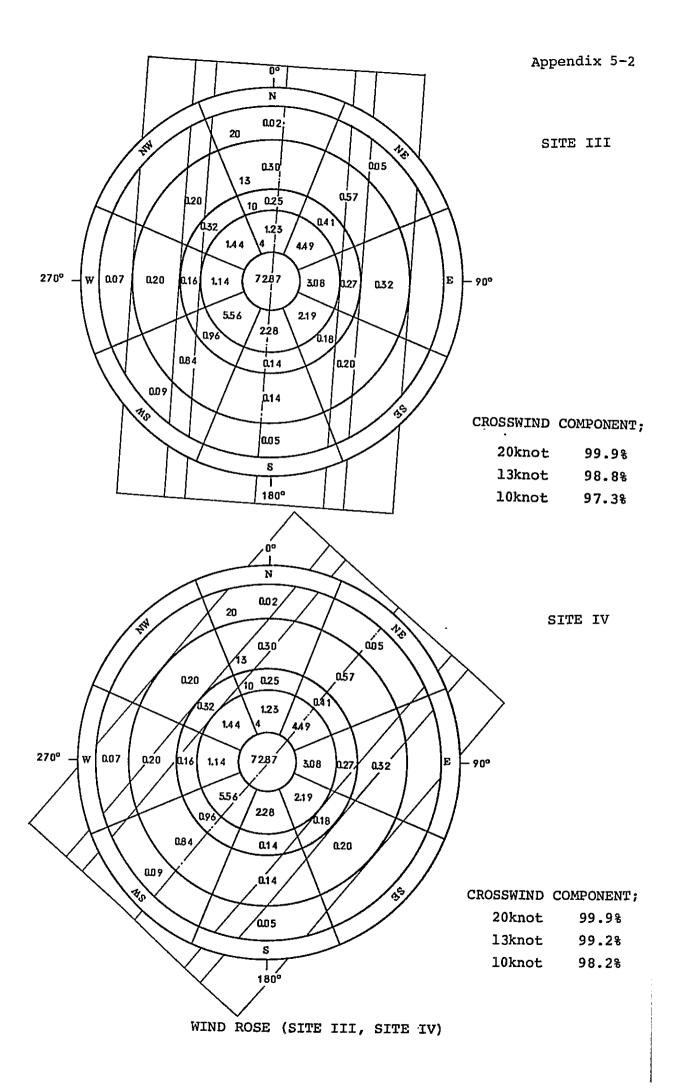
Time -	I	nternatio	Domestic		
A A M G	ARR	DEP	THRU	ARR	DEP
5:00 - 5:30	0	0	0	0	0
5:30 - 6:00	0	0	0	Ŏ	ŏ
6:00 - 6:30	0	0	0	Ō	Ö
6:30 - 7:00	0	0	0	0	76
7:00 - 7:30	0	90	0	0	0
7:30 - 8:00	81.	180	9	Ō	ō
8:00 - 8:30	162	171	18	Ō	38
8:30 - 9:00	0	171	18	38	38
9:00 - 9:30	0	0	9	38	38
9:30 - 10:00	0	0	9	0	0
10:00 - 10:30	81	81	18	84	84
10:30 - 11:00	81	162	27	76	160
11:00 - 11:30	0	81	18	0	38
11:30 - 12:00	0	0	9	38	38
12:00 - 12:30	0	0	9	38	38
12:30 - 13:00	81.	81	18	38	38
13:00 - 13:30	81	162	27	38	38
13:30 - 14:00	81	81.	18	84	0
14:00 - 14:30	0	81	18	38	122
14:30 - 15:00	0	0	9	38	38
15:00 - 15:30	81	81	18	38	38
15:30 - 16:00	81	162	18	38	38
16:00 - 16:30	0	81	18	. 0	38
16:30 - 17:00	0	0	18	38	0
17:00 - 17:30	0	0	9	0	0
17:30 - 18:00	81	81	1.8	160	0
18:00 - 18:30	0	81	18	38	122
18:30 - 19:00	180	81	9	0	84
19:00 - 19:30	90	81	9	38	0
19:30 - 20:00	150	81	9	0	0
20:00 - 20:30	0	0	0	0	0
20:30 - 21:00	0	0	0	0	0
21:00 - 21:30	ø	0	0	0	0





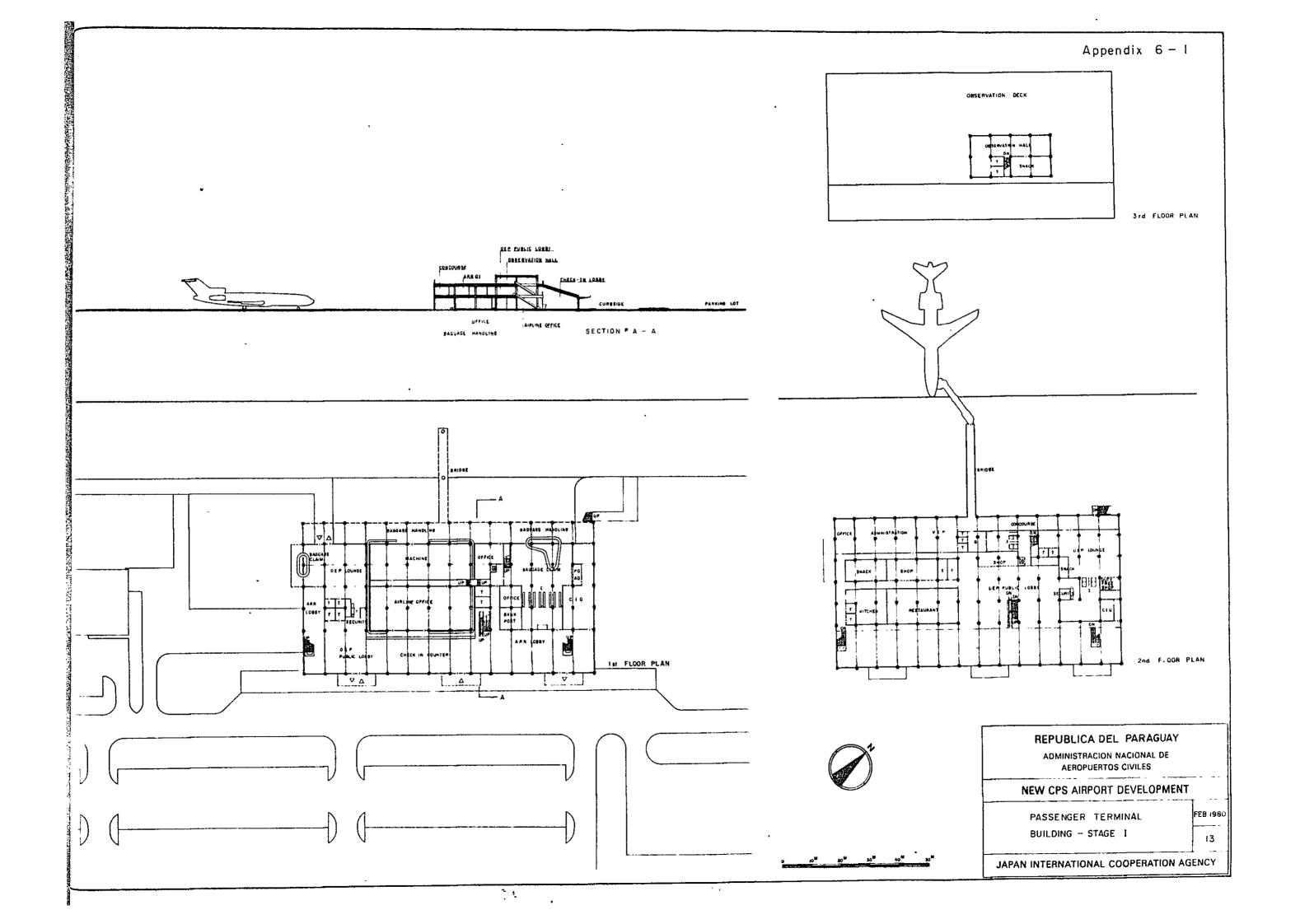


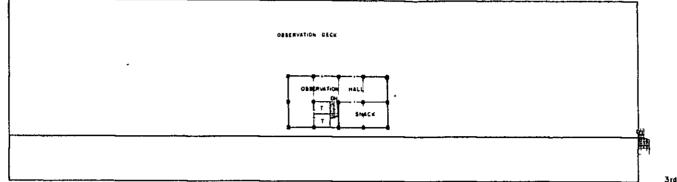
WIND ROSE (SITE I, SITE II)



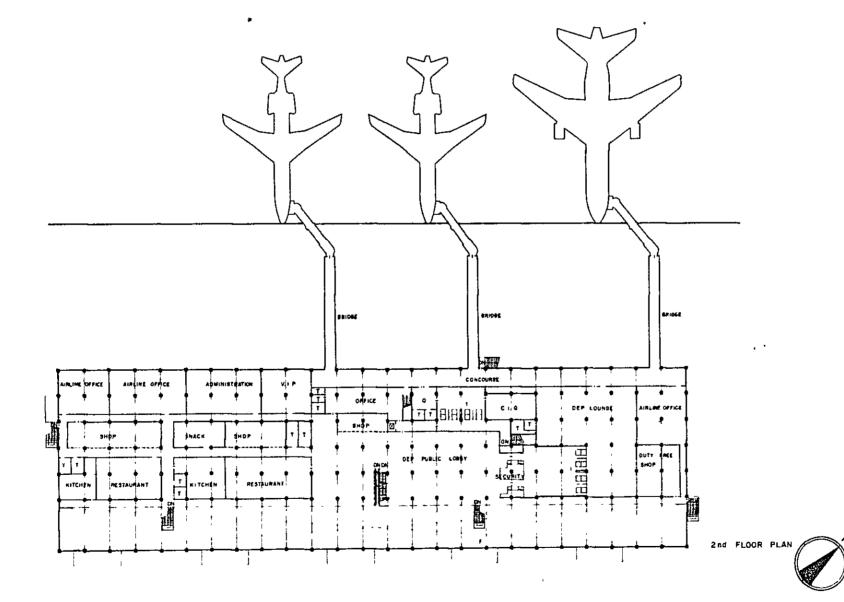
APPENDIX 6

•





3rd FLOOR PLAN



REPUBLICA DEL PARAGUAY

ADMINISTRACION NACIONAL DE AEROPUERTOS CIVILES

NEW CPS AIRPORT DEVELOPMENT

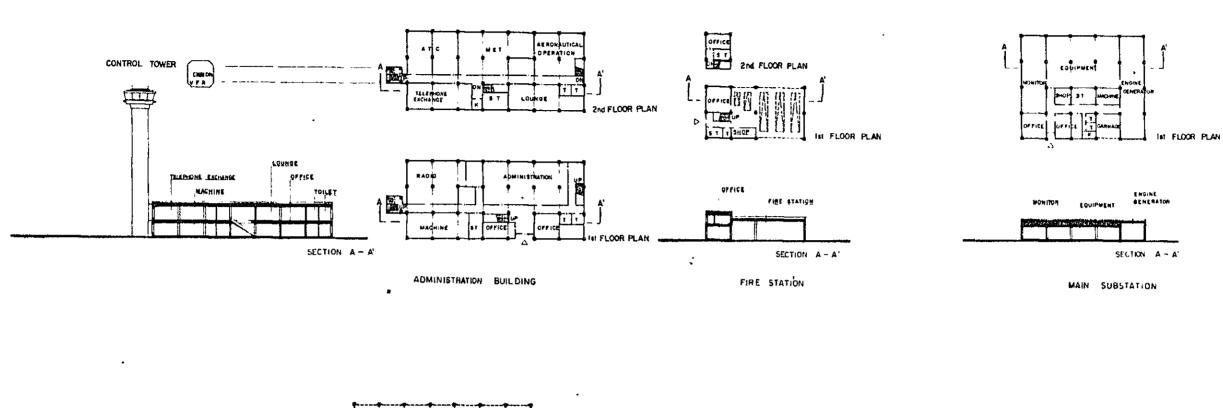
PASSENGER TERMINAL

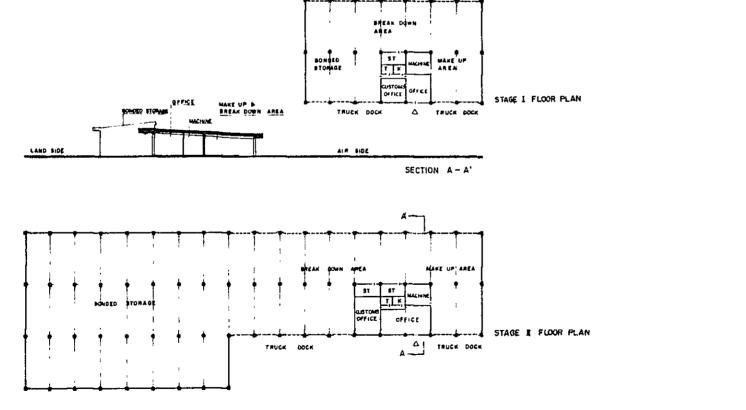
FEB 1980

BUILDING - STAGE I - 2

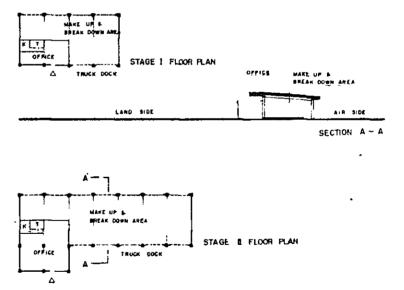
15

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY







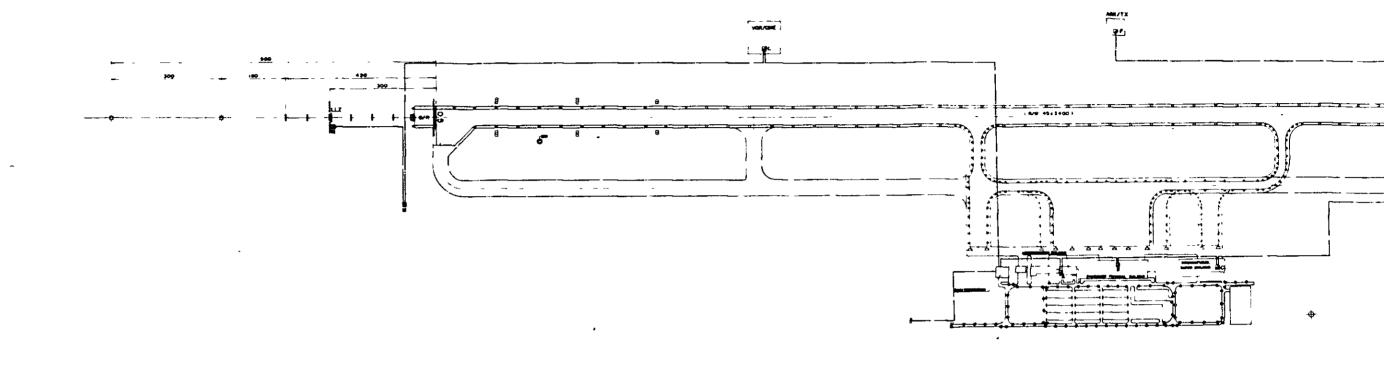


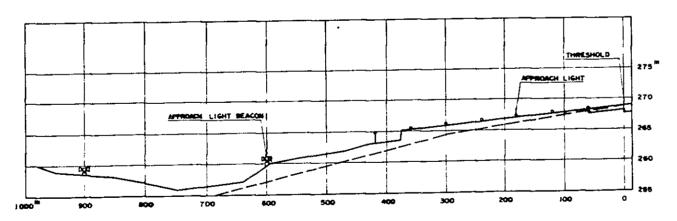
DOMESTIC CARGO BUILDING



REPUBLICA DEL PARAGUAY ADMINISTRACION NACIONAL DE AEROPUERTOS CIVILES NEW CPS AIRPORT DEVELOPMENT ADMINISTRATION BUILDING / FEB 1980 FIRE STATION / MAIN SUBSTATION 16 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

ю_м яс_м яс_м 40_м яс_м





LONGITUDINAL CROSS SECTION OF APPROACH AREA

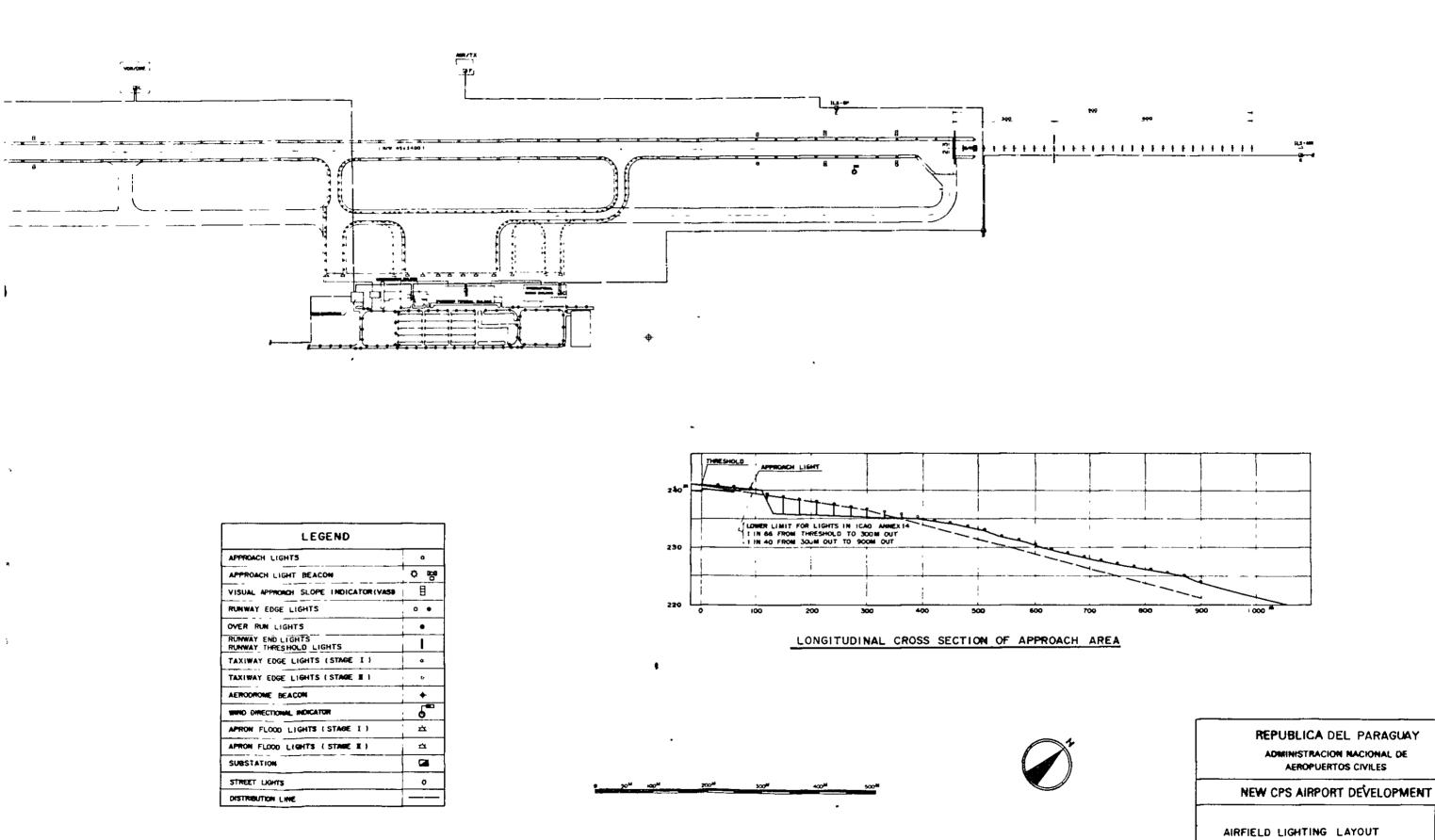
LEGEND	
APPROACH LIGHTS	•
APPROACH LIGHT BEACON	♦ 명
VISUAL APPROACH SLOPE INDICATOR(VASE	1
RUNWAY EDGE LIGHTS	0 •
OVER RUN LIGHTS	•
RUNWAY END LIGHTS RUNWAY THRESHOLD LIGHTS	1
TAXIWAY EDGE LIGHTS (STAGE I)	٥
TAXIWAY EDGE LIGHTS (STAGE II)	
AEROOMONE BEACON	+
WHO DIRECTIONAL PIDICATOR	5
APRON FLOOD LIGHTS (STAGE I)	#
APRON FLOOD LIGHTS (STAGE E)	☆
SUBSTATION	72
STREET LIGHTS	0
DISTRIBUTION LINE	i ——

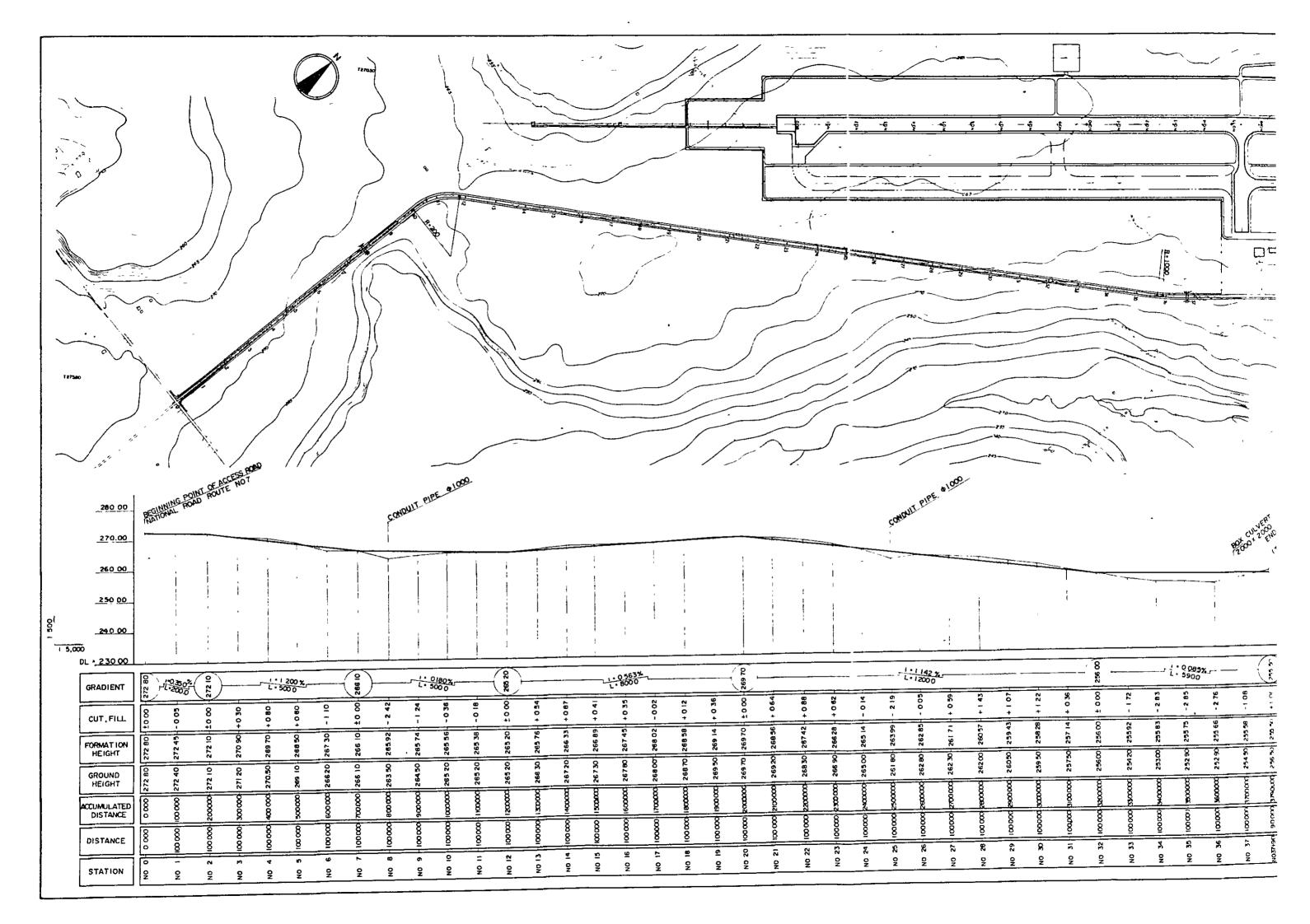
230

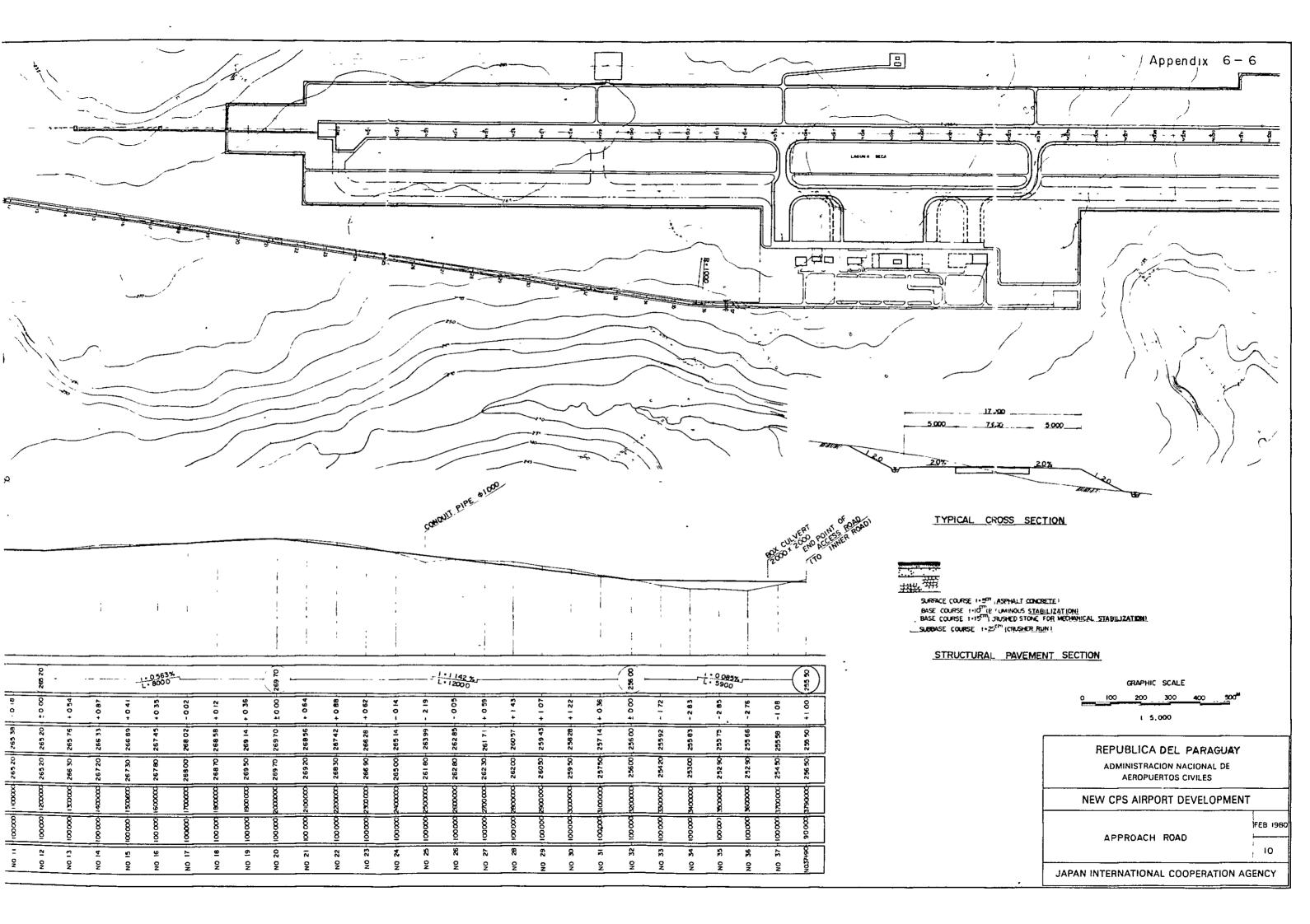
FEB 1980

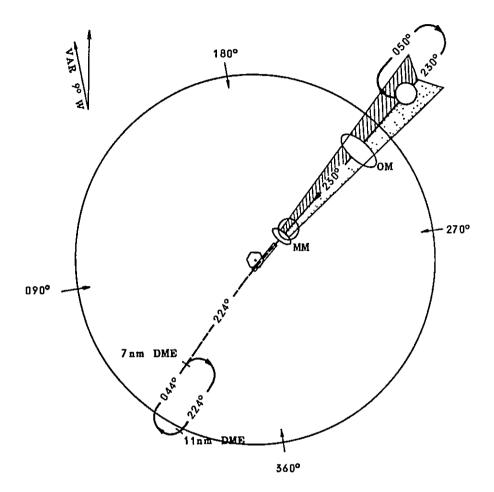
17

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

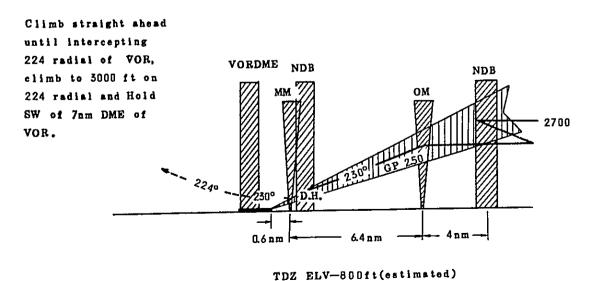




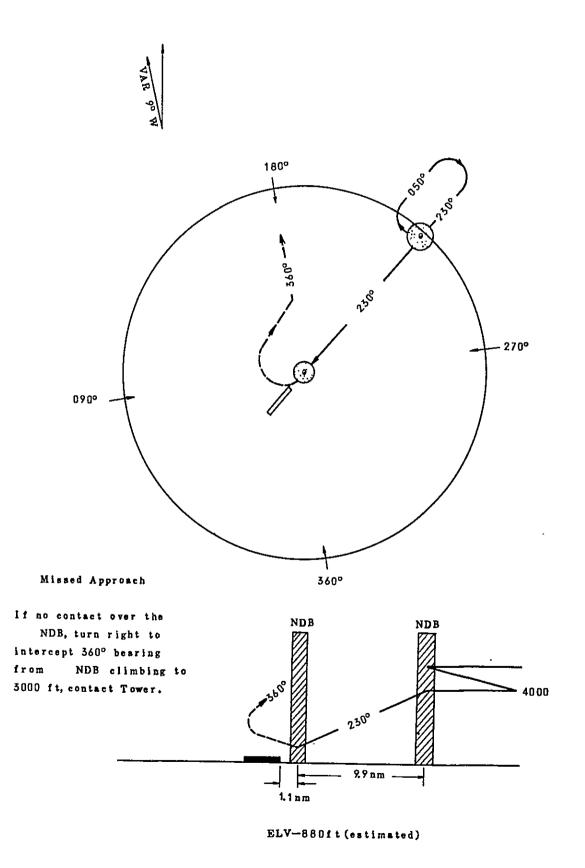




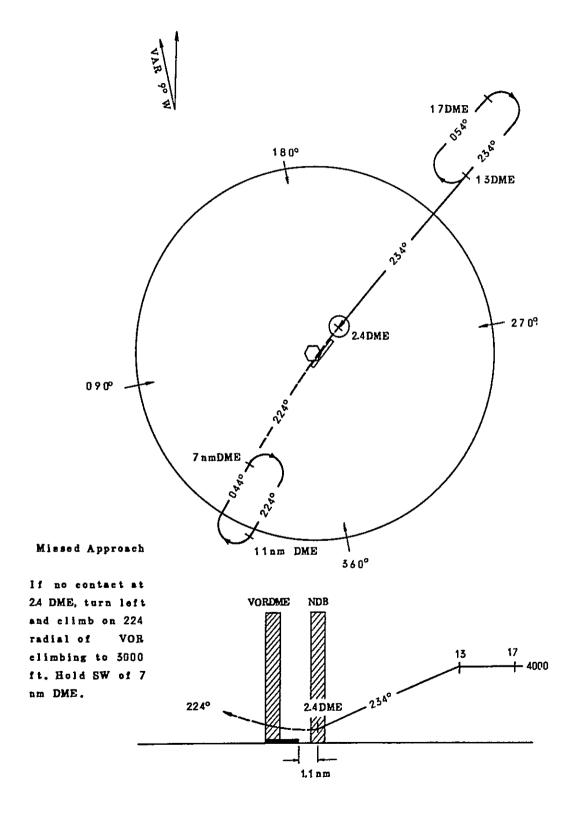
Missed Approach



INSTRUMENT APPROACH PROCEDURE (ILS RWY 23)

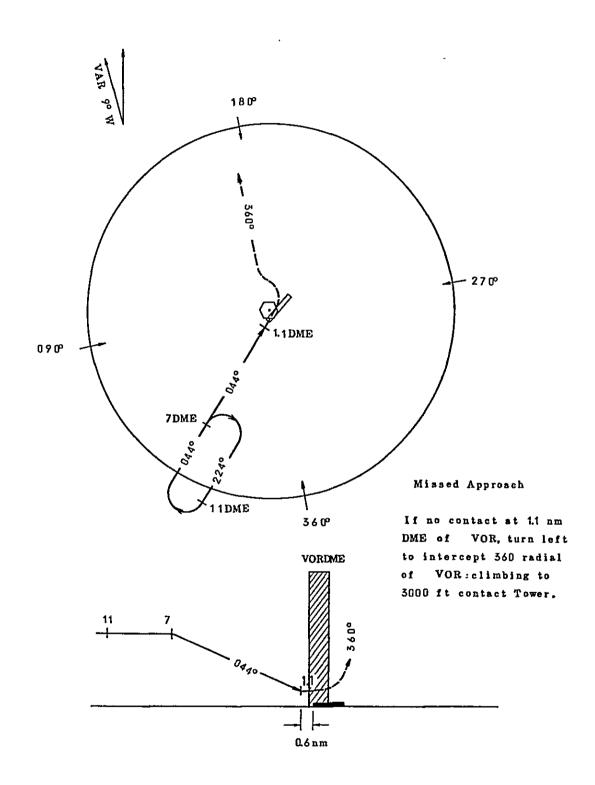


INSTRUMENT APPROACH PROCEDURE (ADF)



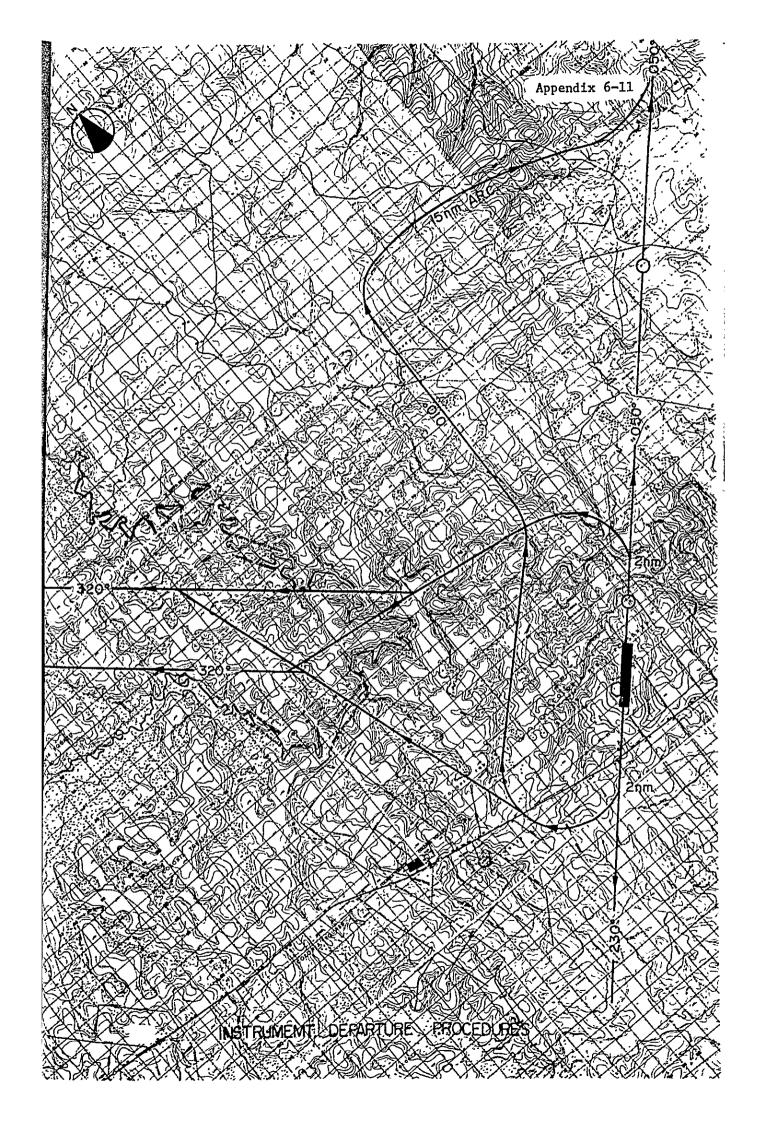
ELV-880 (estimated)

INSTRUMENT APPROACH PROCEDURE (VOR-1)

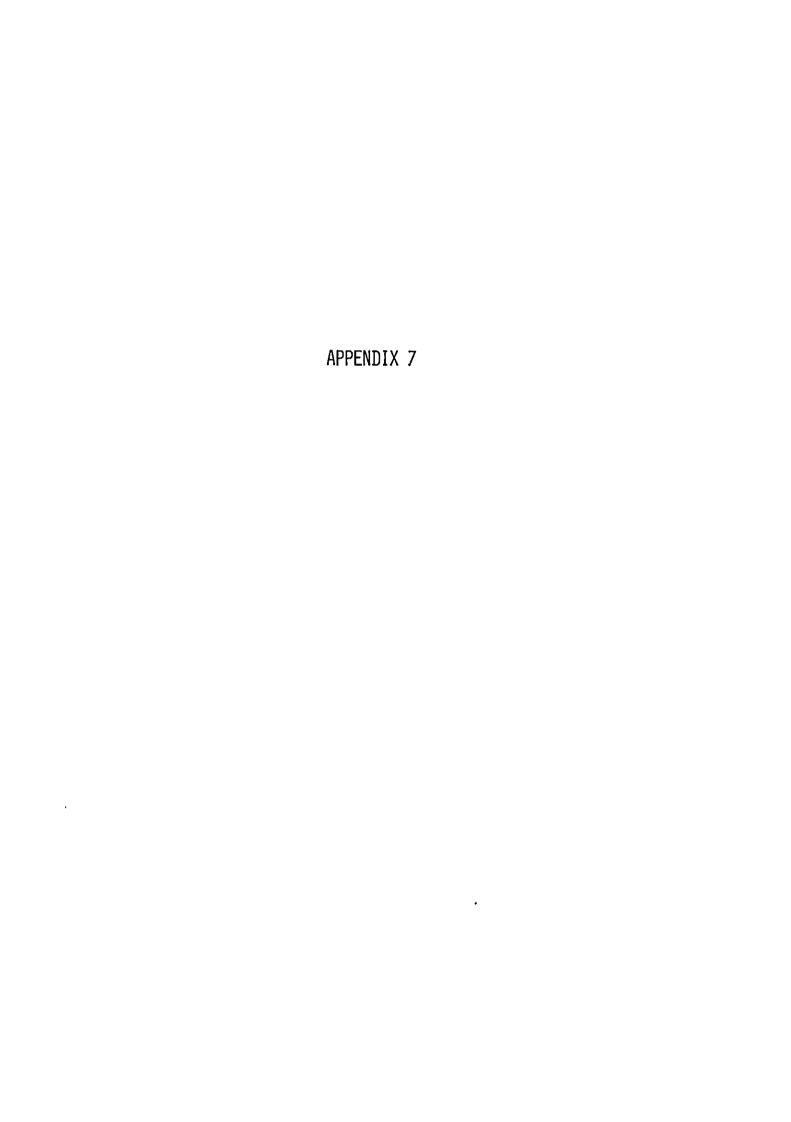


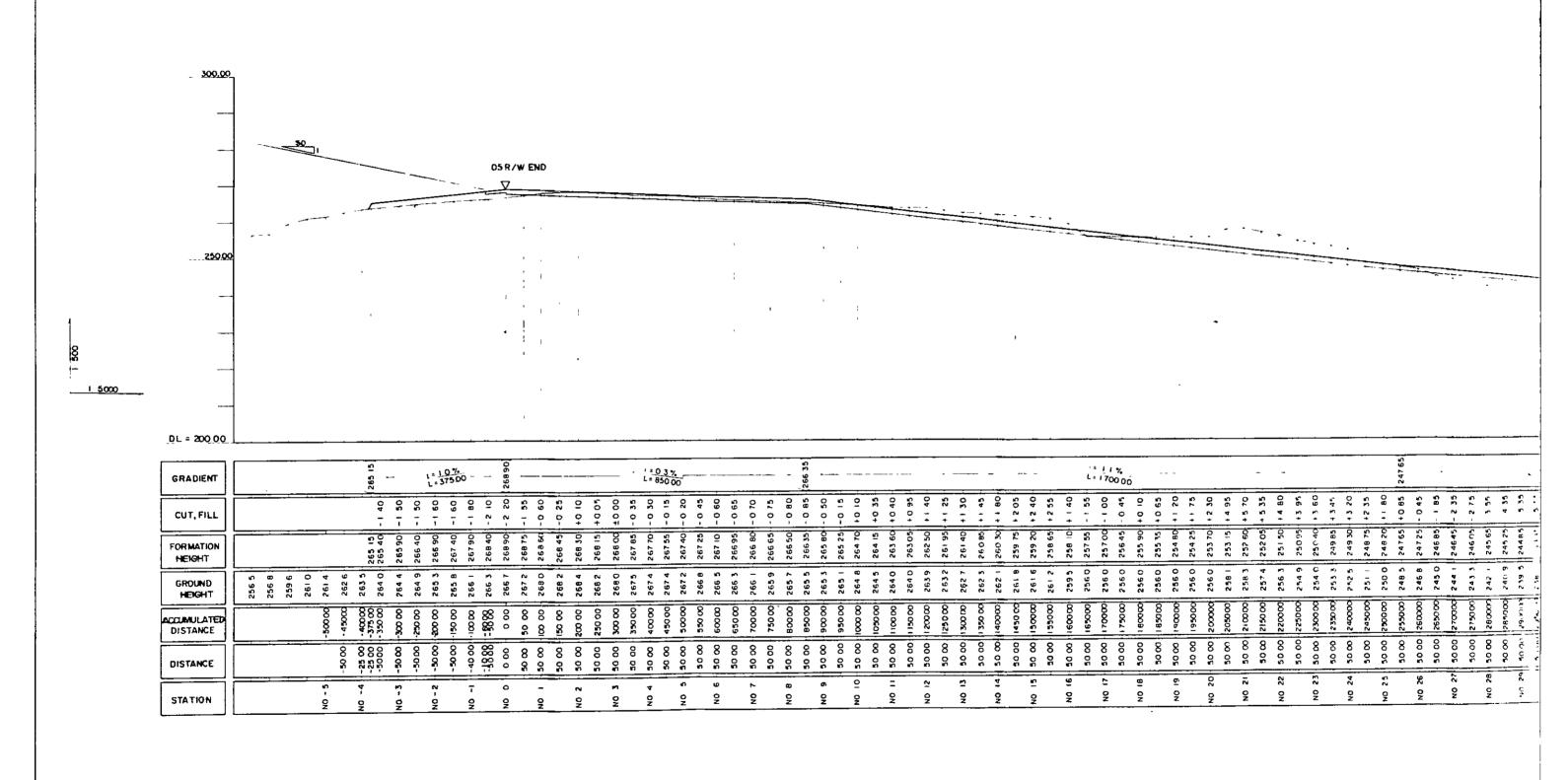
ELV-880ft(estimated)

INSTRUMENT APPROACH PROCEDURES (VOR-2)









OSR/W END

23 R/W END

26890	L: 850 00		· ·		L=170000			, = 0 8 % L = 850 00	239 97	
2 20 - 55 - 55 - 0 50 - 0 50 - 0 50	+ 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	- 0 65 - 0 70 - 0 75 - 0 80	-0 50 -0 15 +0 10 +0 40 +0 95	+ - 30	+ 2 5 5 1 - 1 5 5	+ + + + + + + + + + + + + + + + + + +	+ 4 80 + 3 60 + 3 60 + 3 20 + 2 35 + 1 80 + 0 85		2 4 4 4 4 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	
768 40 768 75 268 45 268 45	268 00 267 85 267 70 267 55 267 40 267 25	266 95 266 65 266 50 266 50 266 35	265 26 264 70 264 15 264 15 263 60 263 05	261 95 261 40 260 85 260 85 269 75	254 55 254 55 254 55 254 45	255 35 254 25 254 25 255 25 255 25 255 60 255 60	251 50 250 05 250 06 249 85 248 75 247 25 247 25	24685 24665 24665 24565 24565 24445 24446 24365 24365 24365 24328	24 65 24 25 240 85 240 05 240 05	
266 7 268 7 268 0 268 2	268 C 268 C 267 4 267 2 267 2 266 5	266 3 265 9 265 7 265 7	2653 2648 2640 2640 2640	263 2 262 7 262 3 262 1 261 8	2560 2560 2560 2560	0 0 0 0 - 5 4	2000	245 0 241 1 242 1 242 1 242 1 248 5 238 4 238 4 238 6 238 7 238 6 238 7	~ - ~ ~ ~	
20 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	250 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 0	70000 75000 80000 85000	99000	1350 00 1350 00 1450 00	135000 163000 173000 173000	185000 195000 200000 215000	2250000 2350000 245000 245000 2550000 2550000	27,2000 27,2000 28,5000 28,5000 29,5000 30,5000 31,5000 31,5000 31,5000	333000 333000 34000 346000 346000	355000 365000 375000 375000 385000 385000 385000 400000 400000
00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00		50 00 50 00 50 00 50 00					00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00		0 0 0 00 00 0 0 0 00 00 0 0 0 00 00	6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6
N N N NO 0	N 4 N W	NO N	6 0 I N	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	NO 29	VO 23 23 24 40 24 40 25 44 40 25 44 40 25 44 40 26 44 40 26 44 40 40 40 40 40 40 40 40 40 40 40 40		NO 33 NO 34 SE 35	0 36 0 36 0 36 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

REPUBLICA DEL PARAGUAY

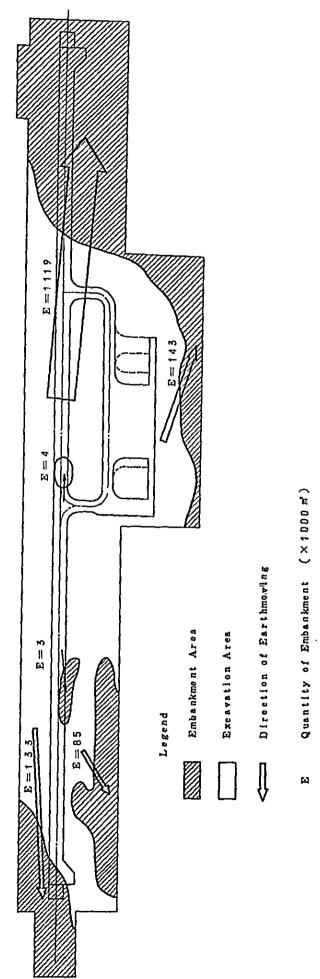
ADMINISTRACION NACIONAL DE

AEROPUERTOS CIVILES

NEW CPS AIRPORT DEVELOPMENT

RUNWAY PROFILE

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY



DISTRIBUTION DIAGRAM OF EARTHWORK

